京城日報

廿一日夕刊

定價　本紙一部金二錢五厘一ケ月金五十五錢
發行所　京城太平通一丁目　合資會社　京城日報社
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介

◎運動の內情暴露す

アイダホ州外人土地所有禁止案に對し

ア州外人土地所有禁止案防止運動の內情續々暴露し同州上院の關係者數名に召喚狀を發せりブース辯護士は同地日本人會の依頼に依り一萬弗の報酬にて運動に著手せりと（桑港電報）

◎五百五十隻英國へ

米國建造の潜航艇驅逐艦

英國の注文に依り米國にて建造せし潜航艇驅逐艦五百五十隻は全部竣工の上英國に向け解纜したり長さ八十呎の石油發動機に依り運轉し速力二十二浬七百浬の航洋力を有し乘組員は十名にして口徑三吋の速射砲を備ふ本驅逐艦が潜航艇に對し偉大なる襲擊力を有することは既に充分立證せられたり（紐育電報）

◎聯合國戰後經濟協議

聯合國は平和克復後の經濟問題を協議する爲四月中旬を期し羅馬に會議を開く事となるべし（紐育電報）

米獨斷交後の形勢

▲獨豫備兵墨國に入る

在米獨逸豫備兵三百名は米獨開戰を豫想し示威運動を行ふべく南米行の途次墨國に入れり（紐育電報）

▲獨支國交維持の希望

駐獨支那公使顏惠慶が十五日本國政府の訓命により獨政府に抗議を提出せる際獨逸側は獨支親善維持を希望し數日中に回答すべきを以てせりと（北京電報）

▲支那の對獨宣言期

一說に依れば、支那政府は廿三日迄には獨逸に對し國交斷絕の宣言を爲す可しと（北京電報）

▲兩顧問の加入勸告

有賀博士及びモリソン氏等の支那政府顧問は支那政府に對して協商國側加入を勸告する處ありしが黎總統は之を閣議に附せり（北京電報）

▲支那逡巡の因

支那政府が獨逸政府に對して國交斷絕の宣明を躊躇逡巡するは同政府が還回列國に向つて提議せる關稅率改正其他の要求に對して未だ其回答を得られざるが爲めなり（北京電報）

▽帝國の方針

支那政府の聯合國參加躊躇の事情判明せるも帝國政府は此等の特殊事情を問題とせず支那をして飽く迄參加せしむる方針の下に進むべしと傳へらる（東京電報）

◎郵船武裝隻數

日本郵船會社歐洲航路就航船にして武裝すべきものは二十七隻なりと（東京電報）

◎選擧取締費額

來る四月二十日を以て擧行さる可き衆議院議員總選擧に對する取締費は總計二十四萬圓に決定せりと（東京電報）

◎鑛業熱昂騰

鑛業熱昂騰し大正五年中農商務省に於て受付たる鑛業出願件數三千件に上り前年の約二倍に達したり（東京電報）

◎羊毛輸入杜絕

羊毛の輸入全く杜絕し毛織物業者の大恐慌を惹起せり（東京電報）

□獻上煙草出來

畏き邊りの思召を奉じ專賣課中樞院分室に於て謹製中なりし第四回獻上煙草は二十日滯りなく出來を告げ二十一日包裝其の他一切の作業を了りたるを以て同日午後七時五十分南大門驛發汽車にて特別扱に依り總督府東京出張所に宛て發送す可く、出張所にては到著次第大城戶囑託より首相に提出し獻納の運びを見る可し、今回の獻上煙草は既記の如く第一號及び第二號の二種にて一種五百本宛計一千本なるが風香緩和を主とし第一號は江原道寧越郡に於て鮮人の耕作せる在來種葉煙草に土耳古式醱酵法を施したる古葉を精選して主要原料と爲し之に總督府專賣課大田出張所に於て特別管理の下に耕作せる土耳古葉を配合謹製せるもの、第二號は第一號品と同じく寧越葉を主要原料とし之に慶尙北道大邱府に於て內地人の耕作せる內地種葉煙草の優良品を配合謹製せるものなりといふ

◎奉天獨人の用意

奉天在留獨人等は同領事代理より引揚準備を爲し置く可きを命令せられ已に其用意を終はりたる者の如し彼等は萬一の際には天津に引揚ぐるの意向なるやにて案外落付き居るも歐戰開始の當初我南滿鐵道に危害を加へんとせし情報頻達したる事ありしに鑑み我當局も暗に彼等の行動を警戒し居ると（奉天）

◎蒙匪計畫の齟齬

目下北方に蟠踞せる蒙匪の本部隊は容易に南下する能はざるも林西開魯方面に潜匿せる別働隊は綏遠の巨匪盧占魁と合同して綏遠熱河軍隊を牽制し適當時機に於て本部隊を南下せしむる計畫の處最近該匪魁は綏遠都統龐將行氏の懷柔に由り全く歸降したるより彼等の南下計畫に齟齬を來せりと云ふ（奉天）

◎輸入從量稅目

國境貿易中輸入物品に對する從量稅目は朝鮮陸接國境關稅令第四條に依り改正の事となり二月二十二日附府令第十二號を以て發布せられ四月一日より實施に決せり詳細は二十二日の總督府官報に發載の筈なり

◎米國鱒卵到著

曩に阿米利加政府に對し總督府より依囑せる同國產河鱒卵十萬粒は過般發送せる旨總督府に通牒ありしは既記の通りなるが同卵は十六日無事密陽に到著せり總督府にては密陽養魚場に於て其の半數を孵化育養せしめ其の殘餘は咸鏡南道高原郡鮭鱒人工孵化場に於て孵化養成せしむることゝなり直ちに密陽養魚場に命じて咸南に向け其の半數を發送せしめたり

◎移民法改正案

東拓移民規則改正案に就きては小池參事二十一日總督府に出頭商工課長と種々打合す處あり東拓側にては實施を急ぎ居れる模樣なるも尙ほ慎重審議を重ぬるの要あるを以て決定するまでには此の上多くの日子を見るなる可し

◎京城見學次第

練習艦千歲乘組員中准士官以上及び候補生は二日に分れ、下士卒は三日に分れて夫れ〴〵入京、市內見學の筈なるは既記の如くなるが同艦入仁期遲延の爲め候補生は二十三日擧つて下士卒は二日に分れ京城見學の事となれり其見學次第左の如し

▲候補生　候補生は午前七時十分仁川發同八時十九分入京漢陽公園に登りて市內を展望し京城ホテルに於て川崎技師より朝鮮の鑛業に關する講話を聽きたる後同所に於て午餐を喫め其れよりパコダ公園、昌德宮等を觀覽午後五時五分退京、同六時十三分仁川に歸著

▲下士卒　下士卒は午前七時十分仁川發八時十九分入京、景福宮、昌德宮を觀覽宮內に於て晝食をなし食後パゴダ公園に遊びて午後二時四十分退京四時三十分仁川に歸著す

◎千歲艦來仁遲延

帝國練習艦千歲は二十一日入仁の豫定なりしも風浪の爲め二十二日となれるが多分正午頃投錨の事となる可く從つて乘組員の京城見學並に艦內觀覽日にも一日づゝ繰り下げを見るならむ

◎調查局の淘汰

臨時土地調查局は事業終了に伴ひ定員減を行ふ事は既記の如きが二十一日の官報にて書記水谷俵太郎以下六十五名の淘汰を發表せり

◎江原道長官入京

江原道長官李圭完氏二十日午後五時三十八分著列車にて入京せるが要務は總督府と事務打合せの爲めなりと

◎村田課長出張

鑛務課長村田素一郎氏は二十日出發の筈なりしも公務の都合に依り二十二日頃南大門驛發汽車にて東京其の他の地方へ出張の筈なり歸任期は三月廿二日也

◎入澤第一部長出張

入澤殖產局第一部長は山內書記及び林勸業技手を隨へ二十一日開催の富川郡農事獎勵會支會總會に出席を兼ね同地方管內狀況視察の爲め二十一日朝京城出發出張せり卽日歸任す

◎鮮銀新株問題

鮮銀新株の割當には原案二月二十日現在とありしも協議の結果三月一日を以て名義書換締切の際に於けると修正する事に決定せしが右に付

▲同行當局の談

によれば原案に於て政府持株を除き二月二十日現在株主に對し同株數を割當つる事となり居りしも事實銀行にては總會の一箇月前乃ち一月二十日より株主名義の書換を停止しゐたる爲め新株の割當ては一月十九日現在株主となる譯なり然るに其後表面名義の書替をなし能はざるも內實に於て賣買の行はれしは爭ふべからず然るに二月上旬に至り銀行が增資を發表し舊株一株に付子株一株を取得し得る事となりし結果名義書替停止後事實に於て株券の賣買を行ひ居れる者は名義書換未濟を奇貨とし其の受取を強要する等若干紛議の起りし事實もあり結局右の如き關著を二十一日以後三月一日迄の猶

▲豫期間に氷解

せしめんとするにあり云々尙ほ銀行にては當初法律上二月二十日現在株主割當てとして差支へなしとの見解をとり居りし由なるも其後尙ほ研究の末前述の如き紛擾による被害者の損害賠償請求は法律上の問題となりし判例もあり旁々三月一日現在株主と修正せしものゝ如し

◎間島鮮銀開期

朝鮮銀行が總督府より出張所開設の命令を受けし間島龍井村出張所は其後銀行にて著々開店準備を進めつゝあるが其の營業開始は多分三月十日頃となるべく店長は前平壤支店調查係たりし其後東京支店に轉せし竹島請氏進任すべしと

◎理事候補二名

二十日の鮮銀株主總會にて美濃部總裁の推薦せし理事補缺一名に對する倍數の候補は大田三郎氏及び大阪の伊藤忠兵衛氏なりしと

◎大田理事任地

鮮銀新理事は別項の如く美濃部總裁より大田三郎、伊藤忠兵衛の兩氏を候補として推薦せしが多分其筋にては大田氏を理事に任命するに至るべく而して大田氏は依然從來の如く滿洲支店監督として大連に在任する事となり居れり尙ほ同氏は來月上旬歸任すべしと

◎大原秘書役東上期

朝鮮銀行秘書役大原胤夫氏は月末東上の筈なりしも都合により三月七、八日頃出發すべく歸期は總裁と同行若くば前後するならん

◎吉田店長渡歐

鮮銀東京支店長吉田節太郎氏は愈々來る廿三日橫濱出帆のコレア號にて米國經由渡歐の途に就く旨銀行に電報ありたり

◎松平理事出府

東拓總務部長理事松平直平子は二十一日總督府に出頭會社事務に關し打合をなせり

◎山本唯三郎氏入京

實業家山本唯三郎氏は一行七名と共に二十日夜入京天眞樓滯在二十一日は各方面を訪問せしが二十一日午後九時四十分南大門驛發列車にて奉天に直行する由

◎航路漸く復舊

先月七日以來流氷の爲め航路全く絕し商家の取引は勿論郵便物一切不著薪炭の暴騰甚だしく平常一俵三十五錢位の木炭俄に一圓二十錢餘となり魚類野菜の如きは約二箇月間見る能はざりしが數日前遞信局にては郵便船辰丸をして危險を冒して草芝迄往復二日乃至三日隔てゝ輸送し石油發動機船は昨十六日漸く而も危險を冒し甲串に入り續いて貨物船たる朝鮮船も往復するの運びとなり漸く復舊したるも未だ仁川濟州航路定期郵船の航海は當分不可能にして早くも向ふ約一週間位を要するならん（江華）

◎會議所總會

京城商業會議所に於ては二十日午後二時より樓上に總會を開き（一）賦課金徵收規程（二）評議員特別評議員退職の場合に於ける表彰規程を附議理事者との間に質問應答あり結局原案通過となりしが（一）は會議所會員に對し課する賦課の原則及び方法にて（二）は評議員特別評議員退職の際功勞ある職員に對し金杯銀杯感謝狀を贈らんとする事を定めたるなりと

◎西間島移住鮮人出發

慶尙南道咸陽郡俗谷面李龍五外二十五名は十九日入京南大門通り五丁目朴明商方に投宿中の所二十日午後九時四十分發列車にて西間島移住の目的を以て新義州に向へり

仁川

▲就職口好都合　仁川公立商業學校長伊藤坡二氏は本年度卒業生就職紹介の爲め二月上旬より平安南道黃海道京畿道全羅南北道咸鏡南道等の鐵道沿線各地を一巡の上十九日歸任したるが其結果本年卒業生見込三十四名中二十二名丈けは各道金融組合農工銀行及び鮮銀、商業銀行共益社、農事經營者、普通學校等に採用さるゝ事となり外六七名は自家經營に從事し其他にも仁川に於て今回新に設備計畫中なる燐寸會社、船渠會社及び各銀行會社等にも採用方を申込まば二三名の就職口は得らるゝ譯なれば結局卒業生全部の方向は卒業前後に於て決定さるゝに至る可く非常の好都合なりしと▲瓦斯會社設立　仁川瓦斯會社設立請願書は昨年五月頃當局に提出したるも今に至る迄何等の指令に接せざるを以て發起人は廿一日午後七時より商業會議所樓上に發起人會を開催し善後策に關する協議をなし和田書記長は其の結果を齎らして二十二日午前十時上京總督府を訪問當局に到して種々具陳する處ある可しと▲船渠會社委員選定　仁川船渠會社にては既に創立委員會開催の際常務委員及び委員長を推擧する事とし散會したるが愈々白神專一、美濃谷榮次郎氏を常務委員に奧田貞次郎氏を委員長に推擧し白神氏は專ら會社監督任に膺る由▲楠野府尹上京　楠野府尹は二十一日午後零時四十分上京長谷川總督を訪問の上同日歸任▲靑年會總會　仁川基督教靑年會にては二十五日同館に於て總會を開催し大正五年末會計報告及び會員の移動其他を報告の後茶話會を催ほし餘興として琵琶其他の演奏ありと▲會議所役員會　仁川商業會議所にては二十三日午後一時より役員會を開催し商工業に關する打合せをなす由▲海事出張所移轉　仁川海事出張所は近く元陸軍運輸部なりし檢疫事務所に檢疫事務所は海事出張所に移轉すべく目下準備中なり

江華

▲組合會議　大正六年度江華學校組合歲出歲入豫算に關し二十二、三日頃組合管理者眞野淳氏は組合會議を開催する筈▲火葬場設置　本島は一昨年以來頓に移住者の增加に伴ひ從來不自由を極め居たる火葬場の設置も愈々其必要に迫りたる結果種々準備の打合せをなしつゝあるが近々其設置の運びに至るべく決定の場所は多分南門外ならんかと

清州

▲隊長招宴　新任忠北警務部長前田少佐は十七日午前七時より清州北一樓に官民有志三十餘名を招待して新任披露の宴を張れり▲實業靑年會例會　清州實業靑年會は十六日午後八時より本願寺布教所に於て二月例會を開催し席上佐々木忠北第二部長の講話「靑年の自覺」を聽講し會務打合せ後同十時半頃散會したり▲郡守庶務主任會同　既報の忠北郡守郡庶務主任會同は愈々十九日より四日間忠北道會議室にて擧行

平壤

▲平壤米穀近況　平壤に於ける二月に入りての米穀出廻りは一月に比し品薄の傾きなり原因は舊正月及び大同江の結氷等に因り上流よりの出廻品杜絕したるに因るものならんと平壤昨今精米價格は石上物十五圓並物十四圓五十錢玄米上物十二圓五十錢同並物十二圓內外なるが解氷と同時に上流地方地主の持米市場に現るべく四月に至れば價格多少引緩むべしと玄人間に觀測され居れり▲衞生事務講習　平安南道警務部に於ては來る三月五日より二十日迄管內憲兵分隊職員中より二十二名を拔摘して衞生事務講習を開催すべしと▲文廟釋典大祭　二月二十四日午前八時より平壤府文廟春季釋典大祭を執行すべく式後平壤女子高等普通學校に於て本田平壤府尹中等普通學校長の講演ある由▲中學校長歸任　官立學校長會議列席の爲め出京中なりし平壤中學校長赤木萬次郎氏は二月二十日歸任したり▲寄附金募集　平安南道に於ける大正五年下半期中警務部より許可の許に募集せる寄附金は三件にして內孟山郡知德面事務所の新築費三百五十圓鎭南浦正念寺新築補充費千圓平壤公會堂新築費補充費六千圓等なり▲害獸被害　大正五年度下半期中平安南道に於ける害獸被害は虎の爲めに咬殺されたる鮮人男一人豹の爲め死傷したる牛馬の數一二頭狼又はヌクテの爲め牛馬の死傷せるもの八頭なりと

元山

▲元山商議開所式　元山商業會議所に於ては近々評議員の補缺選擧を終了したる後來る三月上旬頃盛大なる開所式を擧行すべく目下頻に準備中也▲元山大隊と劍術　東京戶山學校を修業し十七日歸任の途中寄元したる咸興聯隊附步兵少尉橫井忠道氏は元山大隊に於て向ふ二週間に亙り劍術指導の任に當るべし▲咸鏡線橋梁工事　咸鏡線長德橋外八箇所の橋梁保護捨石新設工事は十六日鐵道局元山建設事務所に於て請負入札に附し三千八百圓を以て大橋組に落札せり

間島通信

▲鮮銀支店の開店と商界　早晚金融機關の設定を俟つべかりし間島市場は年來の要求に應じ今次愈々鮮銀出張所の開設を見んとするに至れり仄聞する所によれば其筋に於ても調查の結果金融機關の設定を認め昨年來其機を窺ひつゝある折柄北鮮清會線鐵道の一半は昨秋既に開通し更らに本年十一月を期し同全線開通運行せんとする豫定なると共に一方日支合辦事業たる天寶山鑛山の經營は將に緒に就かんとし旁々間島金融界の狀勢は稍かく鮮銀の活動を促進せしめたるにて要は清會線鐵道の開通及び天寶山鑛山の二者是れが有力なる促進動機となりたるに因るといふ此の報一たび傳はるや間島商界は勃然として色めき渡り邦商は素より支那商に至るまで鮮銀の出現を歡迎せざるなし殊に輸出業者に取りて至大なる便誼を得るものなるが故に前景氣熾にして二三の支那商は活動準備を開始せりと傳へらる▲公會堂の設置　元統監府出張所なりし舊廳舍一棟は其後不用に歸しゐるを今回龍井居留民會は無償條件にて其筋より讓受けたるを以て是れに相當修繕を加へ公會堂として使用すると共に在來の俱樂部を同公會堂に移し民會事務所も同公會堂の一室に設けんとし過日民會議員及び俱樂部委員會合商議する所ありしが經費は千圓を投じ來る三四兩月內に修繕を了し五月中旬移轉を爲す可しと

上京中の處本日歸院從前通り診療に從事致候

二月二十日

ドクトル　和田八千穗

診療時間午後二時より同六時迄

人事消息

▲神野忠武氏（事務官）二十一日附にて全州、群山、木浦、濟州島、光州、大邱に出張を命ぜらる

▲野口耕一氏（土木局元山出張所長）同日附清津會寧に出張の序を以て鏡地に出張を命ぜらる

▲佐藤東治氏（全南第一部長）二十一日朝退京

▲森田秀氏（臨時氣球隊御用掛）同上

▲木村官補氏（土地調查局監查官）▲塚田忠雄氏（同）同上

▲本田幸介氏（水原勸業模範場長）同上

▲ロスター氏一行五名（太平洋汽船會社副社長）同上

▲佐々木慶南道長官　二十一日夕密陽より釜山著二十五日迄滯在の筈

▲佐藤潤象氏（朝鮮輕鐵重役）十九日夜釜山發東上

▲玉木貞次郎氏（陸軍運輸部釜山支部長）二十日夜同上

▲迫間房太郎氏（釜山 貿易商）同上和歌山に歸省

倫敦防禦の壮觀

テームス川は暗夜にも光る

臨時軍用氣球研究會御用掛工兵中尉 澤田秀氏談

飛行機製作工場の盛大なる事是れ亦日本人などの想像する以上である殊に佛國に於ては驚くべき製出力を有して居るが其の數字は茲にお話しする事は出來ぬが何にしろ毎月非常に多くの飛行機を製出して居るのは事實である

▲飛行機の命數

併しながら飛行機の命數は甚だ短かくて何れの飛行機も約五十時間が其の命數に成つて居る前後五十時間の飛行を行つた機は悉く解體して材料中の或る部分だけを次の飛行機の建造に使用すると云ふに止まつて居る而して一軍團の軍隊が充分に飛行機を使用するには尠くとも八十乃至九十機位は要するであらうと思はれる故にあれほどの軍隊を動かして居る聯合國が充分に飛行機を使用すると云ふには實に驚くべき數に上るが上に其の使用命數が僅々五十時間に限られて居るから製作所が不斷に多忙を極めて猶且つ需要を充たす事が能きないと云ふのも無理からぬ話である

▲優秀なる職工としての支那人

佛國始め英露でも飛行機の製作上最も困難を極めて居るのは技術優秀なる職工の少ない事である各製作工場は何程でも職工を雇入れて居るが予は我が日本人なども此の際盛んに歐洲の各工場に這入つて技術の研鑽を積んで貰ひ度いと思ふ現今佛國の飛行機工場には支那人職工が非常に多く入込んで居る彼等は兵器製作の職工ばかりでなく義勇兵にも澤山成つて居る彼等は實に恐るべき生存力を有つて居る民族だと思つた

▲空中戰を目撃す

偵察襲撃等の場合には往々空中戰が開始せられる空中戰も數度目撃した事が有るが實に見る者をして手に汗を握らしめる飛行機の戰は多く機關銃を發射して操縱者及び搭乘者を斃すか又は味方の二三機を以て敵の一機を包圍し之れを味方の陣地に追込んで生捕る事もあるし、愈々戰が激しくなると衝突する事も往々ある飛行機戰で多くの場合上空を保つた者が勝つ事に成つて居るから各國共に競つて優秀なる發動機を使用してより以上の速力を出す事に腐心して居るのも一つは此の空中戰に勝を制せんが爲めである

▲飛行機上の武士道

航空者の間には敵味方ともに一種の默契が有つて兩機相戰つて居る内に敵が降伏を表して射撃を止めて機を降下せしめれば決して追撃せぬ事に成つて居る萬一それを追撃して撃ち落す樣な事があれば其の航空者は武士の情けを知らぬ者として敵味方の指彈を受けなければならぬ、又敵の飛行機が故障の爲めに味方の陣中に墜落した場合なども普通の捕虜と異つて特殊に優遇し聊かの侮辱をも加へる樣な事は決してない、又斯んな話も聞いた佛國と獨逸の飛行機が空中三千米突の高所で衝突し兩機共佛軍中に墜落したが搭乘者は兩方共無事に生存して居つて敵味方の搭乘者が握手して盛大なる懇親會を開催したさうだ

▲新鋭の空中射撃砲

英國の空中防禦の努力

英國に來襲する獨逸の航空隊は悉く決死の勇士である眞黒に塗つたツエツペリン飛行船又は强大なる飛行機は夜に乘じて倫敦に襲ふて來る昨年九月頃頻々と飛行船が倫敦に襲來した頃予も亦倫敦に在つて親しく敵機の襲來を目睹した敵機が海峡を通過する頃には英國側▲各監視船から の警報が各社の夕刊新聞に大標題で掲載されるから今夜飛行船の襲撃があると云ふ事が一般に知れる倫敦に住んで居る者に取つては決して好い氣持のものではない、元來飛行船又は機が敵の城塞又は都市を襲撃する場合は多く晝であつたが現今では高空射撃砲が非常の發達を遂げた爲めに多く夜陰を以て襲撃を行ふ事に成つて居る現今の

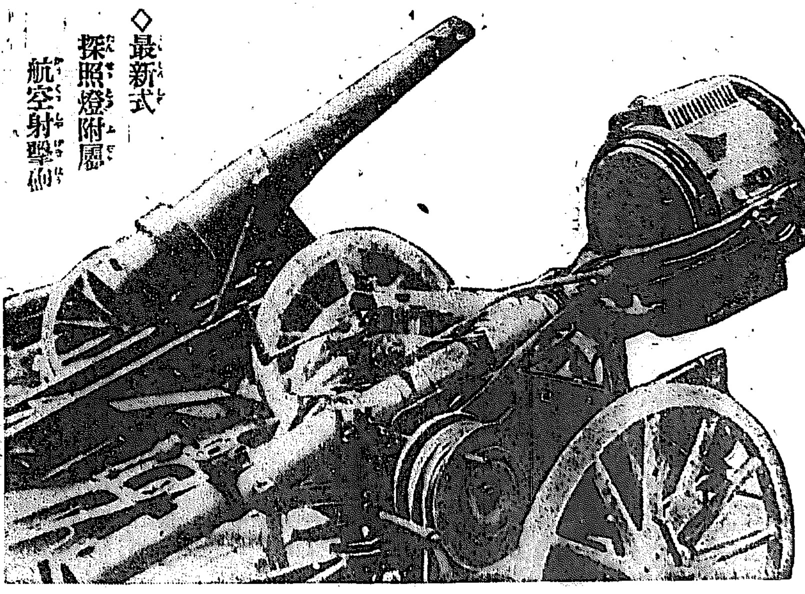
▲高空射撃砲は 高さ一 米突の高空迄有効距離として居るばかりでなく望遠鏡に引金が裝置されて居つて來襲する敵機を遥かから其の引金付の望遠鏡を廻しながら見て居る内に機が射距に入ると自然に引金が落ちて見事に敵機を撃落す砲もある又頗る進歩した夜間高空射撃砲は探照燈付きであつて探照燈で敵機を捜し照し其進行方向が分明すると同時に

▲砲口と敵機の 距離とのメートルと敵機の速力とがレコードに成つて自然に發射するやうな精巧無比の高空射撃砲も發明されて居る、併しながら倫敦あたりでは砲を用ひると其の彈が市中に落下する恐れがあるから現今では飛行船は大抵の場合に曳火彈を用ひて撃破する事に成つて居る敵機來襲の報が來ると倫敦の

▲防備の任務に 當つて居る數百の飛行機は燒藥彈を搭載して飛行準備を整へ翼を並べて命令を待つて居る又此砲である

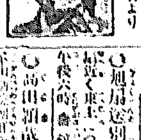
▲敵飛行船の燒撃ち

燒藥彈には頭の方に碇形の鈎が付けてあつて飛行機から敵の飛行船に彈を投げると▽其の碇 が飛行船の氣球に引掛かるとそれが彈金に成つて居つて發火して氣球を燒毀する事に成つて居る、併しながら飛行船の方にも亦飛行機の邀撃に對して諸種の準備がしてあるから容易に近寄る事は能きぬ其の間に市中に爆彈を投下して無事に引揚げて歸る者も尠くない、倫敦の重なる建物は悉く屋上に鐵網を張つて投下▽爆彈を 跳ね返す裝置を爲して居るし市中は平常から燈火を消して居るが殊に飛行船襲來の報らせがあると屋内は勿論街上の燈火も悉く消して倫敦は眞の暗と成つて居るがテームス河は如何なる暗夜にも光つて見ゆて倫敦襲撃の第一目標に成つて居るとは飛行船に乘つて來た捕虜の▽獨逸人 の話だそうだ現今世界で最も多く用ひられて居る飛行機はニユーポール、スパツド、ツップ、ツヰズの三種であつて何れも複葉である單葉の物は今は全く用ひられなくなつた、以前は操縱者及び搭乘者保護の爲めに八ミリ位の鐵板を張つて居つたが現今は專ら輕快を旨んで余く裝甲しなく成つた其の代りに輕快なる機と速力とを利用して▽巧みに 射撃を免れる事に成つて居る又各國の軍用飛行機には大抵無線電信の裝置がして有つて地上との無線電信の交換を爲して居る飛行機に裝置の無線電信機は頗る輕く其の形小さく電力十キロ乃至二十キロを有し其の通信距離は約二百基米位まで有効である（終）



◇最新式 探照燈附屬 航空射撃砲

◆高等師範入學才媛



大邱元町［illegible］（十八）は去る大正三年四月に大邱公立［illegible］小學校の六學年を卒業と同時に［illegible］高等女學校に入學目下四年生であるが去る十日より二日間長崎縣で行はれた東京女子高等師範學校の入學試驗を受けた［illegible］果最後の成績を以て見事合格の榮冠を擔ひ全國多數の入學志願者の中から選拔されて來る四月より同校に入學する事となつた［illegible］［illegible］明であると［illegible］［illegible］さうである

●千歳艦より未だ電信無し

二十二日入港せん二十一日仁川入港の豫定なりし練習艦千歳は同日黎明豊島沖を通過したるやの說あれ共同艦無線電信［illegible］たるに未だ有効距離内に入らざるにや千歳より何等の通信無きに付合せたるに鎭海よりも山更らに府廳に問合せたるに鎭海よりの航行中風浪の爲めに二十二日入港するならんと語れり（仁川）

●元山の火事

二十一日午前一時元山私立幼稚園より出火し同幼稚園及び隣家二棟を全燒鎭火せり（元山特電）

●火事二件

廿日午後七時半南米倉町三十一番地宮地ましよ方僧炬燵より發火し蒲團を燒失せしも消防隊馳せ付け大事に至らず廿一日午前八時四十五分勸農洞百八十二番地郊召史方竈の焚火を失し温突二間を燒失鎭火す

●船員試驗成績

仁川海事出張所に於て施行しつゝ有る船舶職員試驗は二十日頃成績發表の豫定なりしも口述試驗意外に手間取り豫定の進捗をなさず今月一杯の時日を要する模樣にて隨つて成績發表も末日頃なる可しと（仁川）

◎嬰兒屍體遺棄

京城社稷洞の路傍に生［illegible］三日位の朝鮮人男兒の屍體を遺棄しあるを二十日朝發見して鍾路署に屆出でたるものあり係員出張取調べの結果他殺の疑なく死産兒と判明し遺棄者嚴探中

◎女子技藝展覽會

私立京城女子技藝學校にては來る二十四日五日の兩日午後一時より午後四時まで校内に同校生徒の成績品展覽會を開催する由

○旭屋送別撞球會［illegible］

近く東京へ［illegible］［illegible］二十四日午後六時［illegible］に於いて［illegible］

○高田割烹［illegible］［illegible］山［illegible］［illegible］二十一日午後九時十分［illegible］中にて［illegible］せり

○本能寺［illegible］ 廿二日午後八時より［illegible］

○加納［illegible］ 二十二日午後八時［illegible］

［illegible］

米國の［illegible］として［illegible］な長澤［illegible］氏は昨年［illegible］ら［illegible］の富を遺して死んだと傳へられ日本でも左樣に信じて居たが實は生きて居るから面白い▲しかも最近米國を視察して來た木の本田博士は葡萄王の親類として［illegible］こんで［illegible］しく會つて來たから安心してよい▲元來此のはなしの起りは昨年［illegible］赤星鐵馬氏が渡米した時博士［illegible］を［illegible］して［illegible］と博士の［illegible］に［illegible］氏を桑港に迎へて相撲へて［illegible］をサンヂヤゴに訪ねる事になつた▲然るに二人は意外にも葡萄王が盲腸炎で入院し病勢甚だ危篤な報知を受取つた▲その上汽車中でも葡萄王の親類が來るといふので新聞の記者が來る死亡の廣告取りが來る一時なかなかの騷ぎとなつた▲中には遥々日本から香典を贈る人形文を寄せる人もあつて世間の評判はとうとう葡萄王を亡者にして了つた▲ところが一方危く死にかけて居た長澤氏は六十餘歳の今日まで獨身生活をつゞけた程の變り者とて盲腸炎位ゐではお前へ失敬したくないとあつて▲ケロリと病氣も治つて了ひ近く歸朝の上久しぶりで朝鮮にも行きたいと云つて居る相な▲そして香典を贈つて下すつた方には何れ幽靈自身が罷り出て厚く御禮を申上げると笑つて居る相な

讀者文藝（一般には未だ知らぬ）

▼俗謠

可笑ふ［illegible］子にお庭の［illegible］を月が建てたり倒したり（一咲）

［illegible］

黄海道殷栗 鎣四 穗波

［illegible］ 京城 廣安 つれた

［illegible］

龍山 岡本小草子

［illegible］ 京城 竹 雨

［illegible］ 龍山 丹 州

應募及び應募規定は欄外にあり

京城學校組合告示第壹號
京城學校組合區域内ニ居住スル内地人兒童ニシテ明治四十三年四月二日ヨリ同四十四年四月一日マデニ出生シタル者ハ來ル四月一日ヲ以テ就學ノ始期ニ達スルニヨリ右學齡兒童保護者ハ所定ノ入學書ニ戸籍謄本若ハ抄本ヲ添ヘ來ル二月二十八日限リ京城府學務係又ハ京城府龍山出張所ニ提出スヘシ
大正六年一月十日
朝鮮總督府府尹 金谷充

胃腸最新藥
チケスシ
日本喉米 十三ヶ國専賣特許
胃腸疾患、食慾不進、産前産後の衰弱回復、滋養補給の目的にて肺の疾患小兒の發育不良等に賞用せらる
常用すれば血液を增し精力を盛んにす
◎說明書進呈
東京本町 總發賣元 合資會社 四城商會

京城黄金町三丁目
内科 眼科 小兒科 本田醫院
電話二四四三番 振替京城二一三八番
院長 本田建義

肺病 肛門病 其他
痔核。痔瘻。脫肛。裂痔。出血。直腸脫
京城肛門療院
［illegible］ 遠隔は郵券二錢要す

時計 寶石 金銀細工 眼鏡 賣出
十八金側 ［illegible］ 金四十圓 至二十五日
仁川本町（電話三七〇番）（振替京七一番）
糸岐商店

▲軍用黑ボックス 耐久底金付 一組靴 一足五圓五十錢
上等編上及高半靴 四圓半 五圓也
深ゴム靴 三圓八十錢 四圓 五圓也 五圓半
長靴 六圓 五圓五拾錢
此靴に限り御返品せず代金引換必御斷り
▲陸軍各工場御指定 ▲照合往復葉書 ▲各官省各學校指定靴御用達
東京神田淡路町角本店 京城旭町支店
柴田靴問屋
電本 五二〇六 振替 四七六
近來ボール紙入の粗製品夥し靴は信用ある店に注意を

FAMILY HOTEL
ファミリーホテル
市内四通八達の場所 土地高燥眺望絶佳 庭園廣く閑靜の地 御好み西洋料理調進
客室 食堂 完備
［illegible］ミセス・ポーエル改稱 ［illegible］
京城府大和町三 電話二二八番

直輸入蔬菜花卉種子 定價表
薔薇三百餘種 宿根草 花洋種 花木
御用の方は郵券二錢封入又は往復葉書を以て御申込を乞ふ
横濱市神奈川町在六角橋（振替東京二六九九番）
輸出入專業 合資會社 朝日農園

金剛館 美人 ［illegible］
京城本町二丁目 電話二十七番 四七五
龜屋商店

汽罐保護 燃料節減
商標
清罐劑
汽罐石鹸防腐防蝕防錆
東京京橋區木挽町三丁目
製造發賣元 彌満登商會
（電話京橋二〇一番）（振替一二〇八〇番）
信用ある理想的清罐劑を使用して燃料節減を計るは汽罐使用者の急務なり（說明書御報次第進呈）

古鐵 鋼各種！農具用鐵材
敗子 製造販賣！鑛山用外各種
同業者に限り相場表進呈す
大阪府下堺市九間町電車道
電話七八九番 電略（カ）
川中商店

製鋼能力 約參千噸 壹ヶ年
營業科目
炭化鋼材●轉轍器●各種刄物
造船造機工具●ロール
浚渫機械器具●スプリング
東洋唯一ノ炭化製鋼工場
明治四十五年四月創立
大阪製鋼所ノ業務繼承
資本金 壹百萬圓（拂込濟金五拾萬圓）
特色 製品優良、價格低廉 期限正確、營業堅實
海軍各工廠 大藏省 内務省 諸官衙 御指定工場
登錄商標
大阪市外豐崎町
株式會社 大阪製鋼所
電話長東二一九二六番 二一九二七番

醇良清酒
白鶴
仁川本町三丁目
増本酒店
電話一〇九番 振替京城六一九番

資本金五百萬圓
頭取 安田善三郎
京城本町壹丁目
株式會社 百三十銀行 京城支店
電話 長五八番 一九四番 振替貯金京城 一一三番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候
爲換取組先は内地各方面並朝鮮樞要の地有之候

…れ七箇月の…を受たることある男なるが其後南…金を持ちて同地の貸座敷…に登…が尚ほ餘罪ある見込なりと（釜山）

總員沈み行く 刹那の努力
榊丸生存者 二等運轉士 能川利吉氏談

全北於青島沖に於て沈沒せる榊丸乘組生存者十八名死者一名は搜索救助に向ひたる郡山署員と共に海上風浪高く警備船九重丸の航行不能の爲め於青島より郡山迄驅逐艦朝霧に收容し十九日午後群山に入港せし遭難の既要は既電の如くなるが遭難生存者一等運轉手能川利吉氏の談を聞くに

榊丸は今より十七年前米國ワシントン州シヤトルにて建造せるものにて神戸永田竹之氏の所有なりしも本年一月廿七日東京松昌洋行神戸汽船部に二十三萬圓にて購入せるものにて同洋行は購入後秦皇島門司間の

△石炭運送船 として就航せしむる事となり去月末往航は空船にて秦皇島に向ひ同島にて石炭一千二百噸鑛石七十八叺を積み十日午後門司に向け航行の途中同日午後二時四十八分針路を南東々南四分一南に定め午後三時三十分

△南三山島燈臺を左舷二海里に見つゝ航行し翌十一日午後三時頃大連を去る約百八十浬の海上にて風位北西に變じ同四時頃より風力次第に加はりしを以て

▼針路を南東四分一東に轉じ航行中風力益々强大となり怒濤は甲板を洗ひ船體の動搖甚しく老朽船體は怒濤に揉まれて各部に自然の緩みを來し船首尾は勿論機關部員は殆んど機械各所より海水浸入せしを以て機關部をして全力を擧げ排水ポンプを利用し排水に努めたるも其効なく因て

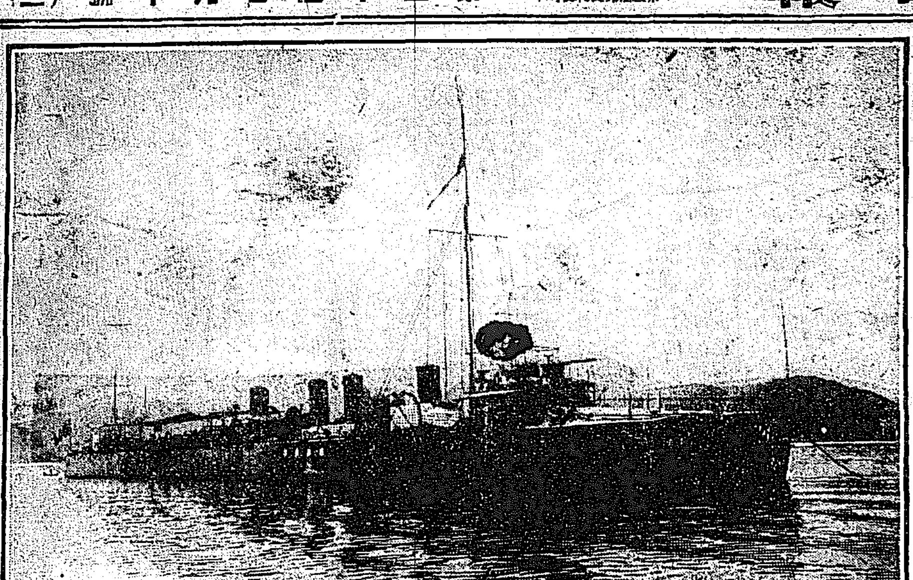
▼午後六時頃針路を西東々南二分一に轉じ激浪を船尾に受け動搖を防ぎつゝ航進せしも風浪高く海水の浸入益々其度を加へ機關

△胸部迄水に浸り
つゝ努力奮闘せるも遂に浸水の爲め汽罐の焚火を滅するに至り十一日午後十二時自然航行は不能となりポンプ排水も出來ざることとなりたれば全員死力を盡してバケツを以て排水しつゝ風浪に任せて漂流せるに海水の

△浸入益々激しく 船體は自然に沈下するを覺ね翌十二日午前四時に至り船體益々沈下し愈危險迫りたれば二隻のボートを卸し若干の食糧を携へ全員三十四名はボートに移乘し兩艇互に連絡を保ちつゝ本船附近を漂流しつゝありしに忽ち大吹雪となり殆んど咫尺を辨ずる能はざりしが約二十分にして降雪の歇みたる時は既に本船は全く

△沈沒し去りしも のと見え其姿を沒し船長以下十五名乘組のボートは行衛不明となり其儀予等十九名乘組のボートは浸水膝を沒する中に全員ヅブ濡れの儘浪に任せて漂流しつゝありしが十四日午前六時頃於青島の西約二十三浬の海上に於て

△漸く同漁船乘組 道崎德市氏外四名の漁夫に救はれ同日午後五時於青島に避難上陸するを得たるが火夫吉岡一造（二四）一名は上陸前凍死し水夫溝口梅太郎（二五）一名はボート取卸しの際右手に打撲重傷を負ひ他は總て輕微の凍傷に罹り居り云々



遭難者を收容せる驅逐艦朝霧＝群山港頭にて＝

△遭難乘組員
遭難者氏名左の如し（群山支局）

△生存者 二等運轉手能川利吉（二六）三等運轉手川本若三郎（三四）水夫長黑田次郎（三四）大工貞富萬藏（二〇）舵夫蛭田定造（三二）水夫溝口梅太郎（二五）水夫見習橋本初太郎（一七）機關長尾道十郞（五七）火夫長池田池孝（三六）油差赤尾喜市（三四）油差中山長松（三五）火夫佐々木迎（二一）火夫吉岡一造（二四）火夫小林武也（一七）石炭夫奥村彌吉（二九）同田保繁（一八）火夫見習田口嘉治（一六）賄福田秀太郎（三二）料理人長村久吉（一九）

△行衛不明者 船長須田伸太郎（三七）一等運轉士坂上五代吉（三七）舵夫吉田治一（二五）同角柴太郎（二八）園田久助（二七）水夫布施留吉（一八）機關士玉井幸一郎（四二）滿機關士田中德作（三〇）火夫工路米吉（三二）火夫猪原一男（二〇）同金成五一（二四）給仕松本勇（一二）同兒島秀雄（一八）料理人平尾三郎（二六）石炭夫柏井宇吉（二二）

千噸以上の大船が續々出來る
目下建造中の船は五十六萬噸 素晴らしい我國造船界の景氣

沈められる船舶も多いがそれ位ゐにはびくともしない、何にせよ此頃の儲けは船舶に限る遞信省の今岡船舶課長は語つて曰く『我國の船舶の製造は歐洲

■大戰の刺戟 で著しい進歩を見たが、尚ほ其の進歩を機續しつゝあるのである、吾造船界は云ふまでもなく三菱、川崎、大阪鐵工所が三大造船所で、之に次ぐものは浦賀ドック小野松尾の兩鐵工所函館ドック石川島播磨藤永田の各造船所で、最近には鶴見に於ける大規模の淺野造船所も開業の運びとある、造船技術なども十年前から一切外國技師の

手を假らず 悉く

■內地の職工 に依つて建造される、而かも技術優秀の點に於ては、先進外國技師に對して少しも遜色がない迄に進歩して居る、唯だ遺憾に思ふのは造船材料の過半を外國品に仰がなければならぬ事である、歐洲戰開始後の我が造船界の成績を調べて見ると、大正三年中の新造船が十九艘（八〇、九五九噸）同四年が八艘（四〇、四八五噸）同五年は卅九艘（一四〇、二九四噸）である、即ち開戰次年は、海運界も兎角不振であつた爲め、却つて前年よりも不成績であつたが、五年度になると造船界が未曾有の好況を呈した結果

■前年に四倍 以上の良成績を示した本年度即ち目下各造船所で建造中のものは船數に於て百十八艘、噸數に直せば五十六萬四千百餘噸になるが之は本年中に約半數進水の豫定で他は來年一杯を以て建造を了る豫定であるが、それでも昨今の樣子では、何程出來ても迚も需要に應ずることの出來ぬ繁昌である更に大正五年度の三十九艘建造の成績を十年前の四十一年中の、僅かに八艘の成績に比べると

■實に約五倍 の良成績を示した譯である、其上十年前は千噸以上のものが出來なかつたのが、今では千噸以上の船舶建造に對して、政府から若干の獎勵金を下附する効果も現はれ、千噸以上の大船が續々建造されるやうになつたのも一大進歩である斯く造船術の進歩に依つて、新造船數の增加する一方、盛んに遭難船がある、又昨年中には外國へ七萬噸餘も賣渡された結果、日本全體の二千噸以上の汽船總數は、昨年末の調査で二千百二十艘になつた其內百噸以上のものは千百五十五艘で、之を

■開戰當時の 大正三年度の千百七艘に比べると僅かに四十八艘を增しただけである尚ほ新造貨物船の價額は開戰當初は一噸重量噸百圓內外であつたものが追々騰貴して今日では約四倍の一噸四百圓以上になり開戰當初には千噸の船が十萬圓で買へたものが、今日では四十萬圓となつた譯である』（東京）

◇短歌募集
一、朝鮮の情趣、風物を歌へるもの（滿鮮居住者は其の地の歌を寄せられたし）舊稿にてもよし
一、歌數制限なし
一、締切二月末日
一、應募の短歌は集めて一册とする事あるべき故奮て投稿せらるべし
一、原稿は京城日報社內短歌係宛

商況

東京公債直取引（電報特）
二十一日出來値

五分利特別	九五、四〇
五分利甲號	—
四分利	八二、九〇
一回四分	八三、四〇
二回四分	—
甲五分	九五、四〇

深川正米特電
二十一日現在高

朝鮮米	二三九、一〇五
蘭貢米	一〇〇、四六一
內地米	一八七、八〇三四

東京期米特電
二十一日前場 四月限

寄付	一六、二二〇	—
高値	一六、二二〇	—
安値	一六、一六	—
止め	一六、一六	—

大阪株式
[illegible]

銘柄
宇治川水
神戸電燈
京阪電鐵
和歌山電
合同紡績
鐘淵紡績
同上新株
東洋精糖
大阪商船
日本郵船
大阪米穀
東京新株
大阪新株

大阪期米特電
二十一日前場

寄付	一四、八一
高値	一五、六三
安値	一五、八五
止め	比

下關期米特電
[illegible]

雜報

◎絹糸布帛物 …人氣强し … 百十一六圓二十五 … 三十五錢引締 …

◎鰊價は小休み … 大連 …

●世界的騰貴の大勢を外に …

◎皮革類益强調 … 象皮（二月積）一弗 高キッド …

◎原皮の拂底 … 次第に人氣を煽 … 黑一圓四十 十五錢茶一圓四十 …

◎和象 …

●毛斯好氣配 洋織物類は概して保合商情なれども唯毛斯綸生地は對外に躍進を報ぜり即ち赤白現品五十二錢五厘二三四限五十三銭一二三千番現物五十二錢攔み三限五十三錢と何れも一二錢方昂騰を告げたり原因は夏物の仕入期に接近し從來全國各友禪加工業者は染料高生地高に採算上不引合を唱へ殆ど半數以上の

工場は休業同樣 なりしも染料の染料にて加工を爲し得べき夏物一の事とて各工場より一齊に買進み來りたると操て先行案じにて各染造會社は成るべく生産手加減を爲へ來りしで

昨今品薄を告げつゝあり、先行一層染料の低落を見るに至らば勢ひ毛斯綸の昂騰を促すならんと豫測せらる

●北海材入らむ 內地に於ける木材需用の激增は各地材の排底騰貴を傳ふるより朝鮮輸移入杜絕を氣遣ひつゝありし際に昨年度は北海材の移入乏しかりしに徵して本年度も亦た絕望ならむと見做されたれど當業者の言によれば運賃如何に拘らず兎に角

船一杯だけは移入する見込なり …

●竹材二割高 … 市中値段は昨年に比し約五割高 … 約三割方の騰貴 …

◎乾海苔軟調 … 高値に比し二割安 … 南鮮沿岸の産出倍額に達せん …

◎內地不況にて其影響少し …

◎紡績糸昂騰 … 一圓方を値上 …

下關相場
[illegible]

京城正米
[illegible]

京城雜穀
…市況は閑散を呈し居れり

△穀物とも解氷後には漢江上流より…

市場閑散
…

市場零聞
△保合ひ閑散 … △人氣又復氣迷 … △前場の手振 … △釘付同樣 … △陰の極乎 … 大取組を擁し … △充滿し居れりとの事… 各倉庫は已に…

南大門の廻穀
[illegible]

仁川現物市場
[illegible]

仁川穀物市場（廿日）
…

仁川期米
… 米野積と銀行保管の許に受渡し提供 …

仁川米豆取引所
二十一日の四月限

寄付	十二圓九十二錢	
高値	十二圓九十三錢	
安値	十二圓九十一錢	
止め	十二圓九十二錢	
出來	五千石	

限月	賣買取組高	前日と比較
二月限	一萬六千三百石	
三月限	五萬五千百石	
四月限	八萬九千五百石	

仁川期米
二十一日前場 天候晴 大阪 十五圓八十五錢と昨止同事の入電 二節八十六錢の移 …

生魚市場
△京城魚市場 … △釜山水産市場（二十日）…

青物だより
…

百演藝案內
御成座 電話一九一 中村梅昇一行 …
黃金館 電話一六三七 …
大正館 櫻井町 電話八七三 …
浪花館 明治町 電話一三六〇 …

▲女流浪界之橫綱 廣澤夏菊 一行 外十數名出演仕候 當る二月廿四日より 每夜五時開演 浪花館

△女流浪界之橫綱廣澤夏菊一行 當る二月廿四日より每夜五時開演 … 浪花館主 敬白

朝鮮駐剳軍司令部 師團司令部 共他 陸軍諸官衙御用達 軍隊用品一式販賣 京城府龍山漢江通八番地 安藤誠一 電話五三六番 振替請願中 軍人向の品物は何でもあります御一報次第御送付致します

蠶具と桑苗 … 東蠶社

勸業債券月報 …

債券高價買入 … 東京麴町區內山下町 …

東京株式取引所仲買人 沖野米三郎 東京市日本橋區坂本町 …

曾我商店 …

東京米穀取引所仲買人 野瀨久次郎商店 東京市日本橋區蠣殼町 …

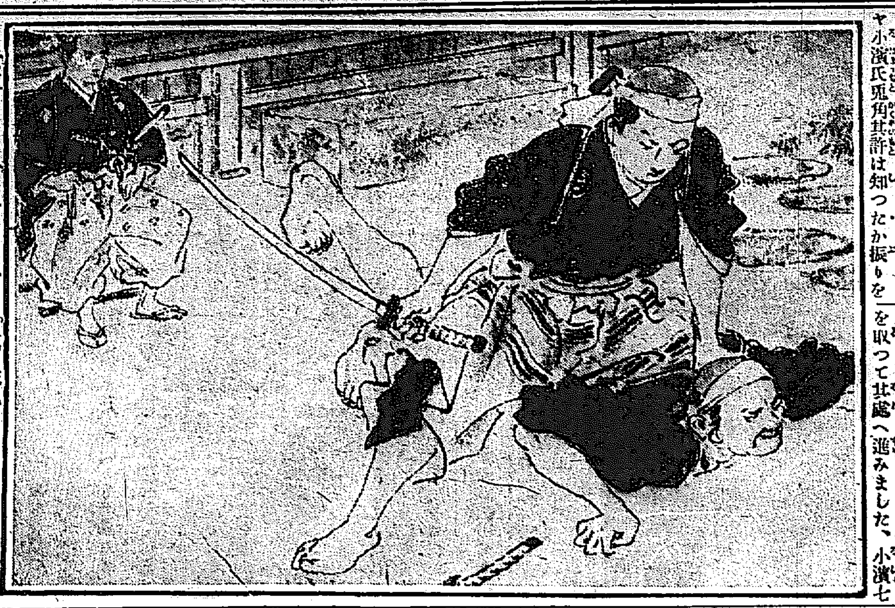
りん病七日藥 … 大阪市堺筋周防町南入 山口藥院

信教援 …

明君道中記

第六十五席 田邊南龍口演

加治木源右衛門は己の怨みを晴さんと時機を窺つて居りましたが、恰當四月十五日は淺間神社の大祭でありまして忠直公が參詣をしてお戻りに成り家中一統の者へ御酒を下さる各々御前に於て御盃を頂戴いたして當日は無禮講のこと故打ち寛いて種々語り合つて居りまする、中に小濱七之助も其の席に列つて若侍と武藝の話しなどをいたして居りまする、是を見たのが源右衛門『アイヤ小濱氏兎角其許は知つたか振りをして高慢なことを云はるゝが、言ふこと易く行ふは難しとか餘り人中に於て喋々いたす者に藝の出來る者は無い、若き時は何かと控へ目にするものである、お嗜みなさい』と云はれた時にムツとした七之助、此の源右衛門には遺恨がある、前年笠掛的試しの時に弓を以て面部を打れ今に遺る額の疵、殊には其時の功も此者の一言に依つて水泡となり其の遺恨忘れがたなき處へ出過ぎ者と云はれて最早堪忍成り難く其處へ進み『七』加治木氏、過言でござらう、武藝に心得の無い者は武道の話しはいたさん、弱年ながら拙者も些か武藝の嗜みはござる』源『イヤ口才なことを申す、何れ程心得があるか知らんが然らば其の腕前を見たいものだ』七『如何にもお見せ申さう、弓術では其許に及ばんか知らんが劍術では敗れやうとは存じません、ならば一と手劍術の試合を願ひませうか』源『拙者に對して試合を望むも烏滸がましい不覺を取つて後悔いたすな』七『高言は跡にしてお支度なさい』源『承知いたした、御身も覺悟をしなさい、些と拙者の立合は手荒いから』七『宜しい』双方より主君へ願つて支度をいたし庭前へ立下りたが、互ひに木劍を取つて其處へ進みました、小濱七之助は弱年ながら家中に於て一二を爭ふ遣ひ手、聽てピタリと正眼に付けた、源右衛門は大上段に振り冠つて身構へたが、双方氣合を掛けて暫く睨み合つて居る内に源右衛門は此處ぞと思つて大喝一聲叫んで打下すを心得たりと七之助は此を受止め、エイヤッと三四合打合つて居つたる内に、七之助は飛鳥の如く飛び込んでエイと一聲小手を打つ、源右衛門は思はず木劍を取落しましたが、剛情我慢の奴ですから先方の小手下へ飛込んでムヅと組付く奴を充分に組せて置いて、七之助はヒラリ身を變したかと思ふと小手を取つて肩に引掛け、腰の遣りへ左の手を掛けた儘ヤツと向ふへ投げました故源右衛門は四五間先へ投付され、起上らうとする其上に跨つた七之助、七『如何でござる加治木氏、七之助の腕前は御判つたでござらうな』源『參つた、弱年者と侮つたは拙者の誤りお腕前には感服いたした、何うぞ不禮はお許し下さい』七『左様仰せられては拙者も痛み入ります、不穩の段はお免しを願ふ』と源右衛門の手を取つて引起した、最前より此の試合を見て居つたる人々は思はず聲を揚げて賞めた、源右衛門は如何にも面目なく其の席に居堪れず、スゴ〳〵として引退りました、七之助は御前上々の首尾で我が家へ歸つて參りまするとの父の七郎右衛門が此の事を聞いて心配をいたして居りましたが、七之助を招で 父『偖七之助其方今日殿中に於て加治木源右衛門と試合をいたしたと申すが、何故辭退いたさぬ、彼の加治木は御當家譜代の臣我々は昨今御召抱となつた新參者にして、重役へ對してかゝる振舞をいたしては諸人の思はくも如何、殊に彼は侫奸者であるから其方に對して如何なることを爲すやも計られず、依つて暫く是を避ける爲め武藝修行として當所を立退くやうにいたせ』と意見を加へました。



●全く防腐劑の入らない 日本醇長酒 卸小賣 販價 京城新町 電話九二四 田中酒造場

ほんに名物 木村屋パンと うまいドロップありがとう (京城明治町 電話二六七〇)

二月廿三日 九星 舊二月二日 丙申 木命三碧東北負

▲三碧 慶徹にして笑ほゝ事有り謹んで新事見合西方は吉縁組東▲四緑 治りよき日轉居入學金件名弘家作求職出張縁組同志を求る等萬吉 ▲五黄 物事突な意味する日 新事手控萬事は吉萬円事にせらるべし ▲六白 あべこべに來る事有る日新事手控萬事は吉 小兒衛生注意の事▲七赤 狂亂な事有る日 新事手控萬事は吉保證紹介等を慎ず ▲八白 議論沸山の日新事手控新事商談は妨なし ▲九紫 願事の日轉居入學金談名弘求職上述建築相利用築等 萬吉▲一白 めでたき日轉居 行商入學名弘求職現建築組木物築等 萬吉▲二黒 口八釜敷事有る日 新事手控萬事は吉 一切のかけ事せぬがよし

工事請負公告

一、順化院配膳室及附添人食堂增築工事

此入札保證金ハ各自入札金高ノ百分ノ五以上

入札者ハ京城府内ニ於テ國税、地方費、府税、學校組合費年額貳拾圓以上納ムル者ニシテ二年以上斯業ニ從事スル者ニ限ル

右ハ大正五年六月六日京城府條例第二號ニ依リ入札ニ附ス希望ノ者ハ本府會計係ニ就キ仕樣及仕譯書ヲ現場説明熟覽ノ上二月廿二日午前十一時限リ同會計係ニ入札スヘシ開札ハ即時此契約ハ朝鮮總督府府尹金谷充擔任ス

大正六年二月十七日 京城府

▲山縣五十雄 村上唯吉共著 富の道しるべ 價十五錢 郵税二錢 京城太平通 振替三〇〇番 京城日報社代理部

りん病 急性慢性を問はず博士發見の最新薬配合の淋滅なお用ひあれば全治速なり七日分一圓十四日分一圓九十錢 本藥は他店に御賣せず直接本舖に御注文あれ 京城黄金町三 振替京城三三七番 山田文殊堂藥房

小說 袋木面何でも揃ふて一番安い 目録無代進呈 三錢切手送付されよ 大阪西區御池橋 大阪圖書館 振替大阪三七一

てんかん 時々發る病 ヒキツケ 困難の方切手三錢を送れ永年の病いも自宅でなをす最良の良方を送る ●名古屋市中區南小川町 救生館

專賣特許 眞空療法 苦境から 樂境へ 男のひみつ病 東京顯天堂療院始め數十博士御證明の專賣特許島式眞空器は一人で簡單秘密に局部に外用し僅て一回毎に卓効生殖器の短小や萎縮早漏神經衰弱等如何なる手輕に治すハガキで申込めば圖入説明書を送呈す(專賣特許あり其判別を誤る勿れ) 東京京橋木材木町三ノ二五 東京新療法研究所 大阪市北區北森町一番地 大阪新療法研究所 續代進呈

內科 外科 小兒科 花柳病科 入院隨意 京城長谷川町 安東病院 電話七三番

長壽 需品は「ヨーグルト」 京城若草町 荒井牛乳販賣部 電話一〇〇四番 荒井の牛乳 滋養・健康の母

自然の黒髪のやうにキット染る!! ナイスの五大特長 ■タッタ二十分で染る、■永く保ち褪す剥ず、■枕に汚點つかず、■却て毛の艶を増し、■用方至極手輕なり。價 大瓶價七十錢 小瓶價四十錢 男子用價三十錢 シラガ赤毛染 ナイス 大阪 東京 丹平商會 發賣

MITSUWA LIQUID SOAP.

The very best materials of exquisite fragrance are blended in Mitsuwa Liquid Soap. It refreshes, invigorates and delights as no other soap can. It makes the skin soft, smooth and beautiful whilst it does not injure even the tenderest of skins.

Price 35 Sen and 50 Sen.

■馥郁たる芳香を有する理想的純良化粧用水石鹸

◎ミツワ水石鹸

從來の普通水石鹸には刺戟甚だしく皮膚毛髪を傷ふもの多きに反し、此◎ミツワ水石鹸は優秀なる原料と馥郁たる芳香料とを以て精製せられ、洗滌に際して隨意に適量を振出すことを得、他人の使用せる後にも些の不快を感せず、皮脂の分泌夥多に而も皮膚粗糙なる本邦人の理想的化粧用水石鹸として、生彩ある化粧を施すに最も好適のものなり。

EAU DE FLEURS

made from the best materials by a perfect chemical process, has a delicate and exquisite fragrance. The application of this Mitsuwa Lotion to your underwears, towels, handkerchieves, sheets or water when washing or bathing, will be charmful and quite refreshing.

Price 45 Sen and 70 Sen

■芳香馥郁たる家庭用肌着香水オー・ド・フラール

◎ミツワ花の雫

從來の家庭用香水には徒に強烈なる香を放ち、手巾衣服等に振掛くれば汚點を殘すもの多きに反し、◎ミツワ花の雫は人を魅するが如き床しき温雅の芳香を有し、毫も汚點を殘すことなく肌着、手巾、寝具の類布等に振掛け、洗面盤浴槽等に用ふれば、清涼の感を得ること、本品に優るものなく各家庭に常備すべき優良なる家庭用肌着香水なり。

MITSUWA HAIR LOTION.

Apply a few drops of the lotion after washing your hair, you will at once notice the delightful sensation of keeping your hair clean, sweet and healthy. It has a faint, yet delightful smell. It is the best lotion known to remove dandruff, stops scalp itching and prevents hair from falling.

Price 50 Sen and 80 Sen.

■毛髪の營養料頭髪用衛生香水ヘーヤ、ローション

◎ミツワ月の雫

優良なる品質を具備し、毛髪の衛生に適するミツワ石鹸を以て、毛髪を洗滌せる後此◎ミツワ月の雫を用ふれば、爽快の感を得、毛髪の發育を助け、毫も之を傷め害ふことなく、色澤を艶美ならしめ、脱毛及雲脂の過度を防ぎ、營養を良くするに特効ある美髪料なり。故に毛髪の衛生に留意し、美髪を欲するものには、實に理想的の營養料頭髪用香水なり

(現品縮寫圖)

◎ミツワ水石鹸 定價 金三十五錢 大壜金五十錢

(現品縮寫圖)

◎ミツワ花の雫 定價 金四拾五錢 大壜金七十錢

(現品縮寫圖)

◎ミツワ月の雫 定價 金五十錢 大壜金八十錢

ミツワ石鹸 ミツワ家庭藥

東京市日本橋區橘町四丁目 振替東京一七〇番 丸見屋商店 營業部電話浪花三〇四八・四四九・四五〇番

恩給 年金・立替・賣買 京城府黄金町三ノ三四四 朝筑社 (永樂町通花木洋服店裏)

七日ツタメシテ鏡をどうぞ色白くなるゲンソ液 小瓶二十錢 徳用四十錢 今東京で大評判の元素液色黒き顔赤き顔日ヤケおしろいヤケ、アレを防ぎキメをコマカに眞に色白く美人美男子となる全國の藥店小間物化粧品店にあり近所に品切の時は切手代用御送附あれば送品す 送料内地八錢 滿鮮卅錢 臺樺卅錢 東京神田和泉橋際 松本藥店

ホンノリ色白くなる レートフード 附て素顔を根本から整へ 隱し化粧として天下一品

恁んな作用がある

最も新らしい化粧液レートフードは附けた時スル〳〵致しますが之れが素顔の根本を美くしくする効顯のある特長で、暫く掌で摩擦して居ますと直ぐ滑かによい氣持となります。そして此頃の寒さにも決して肌荒れがせず、益々色艶を鮮かにホンノリ色を白くさせます。これはレートフードに配合してある特種な營養劑が肌を整へ自然に色を白くさせる作用をするので、使へば使ふ程眞底から美くしくなる事は實際不思議な位でムいます。其上日用化粧料として價格を低廉くして御座いますからこれ程、お徳な化粧品はムいますまい。

東京 平尾贊平

京城日報
二月廿二日（夕刊と合せて八頁）
第三版

▲更に動かず

京城日報　皇室中心論（九）　寺内內閣の使命

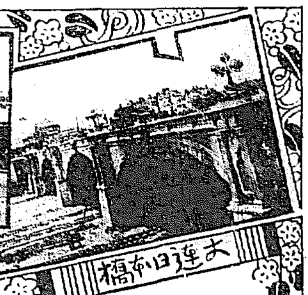
政黨主義に沒頭するもの、寺内內閣が大隈內閣に代りて出現したるを以て、憲政の逆轉と爲す。果して然らば大隈內閣は憲政の進化なりし乎。然れども、從來政治上の責任を無視したる、大隈內閣の如く甚しきものあらず。國家の公器を私したる、大隈內閣の如く甚しきものあらず。世道人心を蠹毒したる大隈內閣の如く甚しきものあらず。言論機關を惑亂したる大隈內閣の如く甚しきものあらず。對支外交を誤りたる大隈內閣の如く甚しきものあらず。此の如き內閣の後を承け、其の失政を矯正するものあらば、我が國民は其の何人たるを論せず、之に感謝せざる可からず。誰ぞ復た黨中の人たり黨外の人たるを問ふの遑あらんや。然るに、政黨政治に心醉するもの、寺内內閣を否認して曰く、現內閣は基礎を政黨に有せずと。是れ帝國憲法の根本義を無視し、大權の發動を無視するの說たり。黨首ならざれば內閣を組織せしむべからずと爲すが如き、統治權、國會に在るの國にして始めて言ふべく、我が君主立憲國に在りては容す可からざる論たるや、論を俟たず。或は云ふ、主義としては現內閣に反對すと雖も、其政策には贊成すと。是れ亦何等曖昧模稜の言ぞ。看よ英國のロイド、ジョーヂ內閣は、啻に政黨內閣ならざるのみならず、基礎を政黨に有せざる內閣也。而して自由黨の首領たるアスキスは黨派的私心を一擲し、全黨を率ゐて之を擁護すべきことを聲明したるにあらずや。其の心事の光明正大果して如何ぞや。我國の政黨者流は、英國の政黨を模範とし、之に學ぶと云ふと雖も、我が政黨者流の行動は、英國の政黨も亦た之を屑とせざる所なるべき也。彼等政黨にして、眞に經國濟民の抱負あり、廓然として自覺し、立憲政治に貢獻せんと欲せば、必ず先づ黨派的本位を去りて國家的精神を發揮し、自ら進みて擧國一致の精神を表白するの行動に出でざる可からず。何ぞや、今日の時局は、帝國の前途に於て、安危休戚の由て以て岐るる所にして、擧國一致の力を要すること、今日より急、且つ大なるもの無ければ也。而して彼等政黨の行動は、唯だ蟬噪蛙鳴のみ。吾人は浩歎せざらんと欲するも、能はず。然れども、寺内內閣の使命は、獨り消極的に前內閣の失政を矯正し、世道人心の頽敗を挽回するに止らず、積極的に歐洲大戰の教訓を善用し、世界の大勢に應ずる經綸を講じ、之が根本的準備を完整し、帝國の國是を遂行するに在らざる可からず。若し現內閣の當局者にして對世界的經綸の準備を擲り、區々として一日の長短を政黨者流と爭ふに止らしめば、國民の方嚮何に適從するぞ。世界の變局に對する根本的準備、何を以て期するを得ん。國是の遂行、何を以て期するを得ん。吾人が寺内內閣に期待する所のもの、決して此に在らず。我が國民が寺内內閣に期待する所のもの、亦恐くは此に在らざるべし。

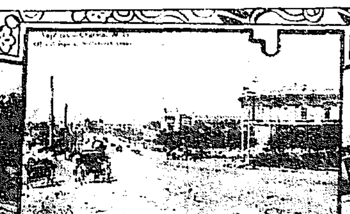
羇窓漫筆（その一）

二月十日上海にて　大谷光瑞

△味

蘇長公曰く『五日一見花豬肉。十日一遇黃雞粥。土人頓々食藷芋。薦以薰鼠燒蝙蝠。舊聞蜜唧嘗嘔吐。稍近蝦蟇緣習俗。十年京國厭肥羜。日々烝花壓紅玉。從來此腹負將軍。今者固宜安脫粟。人言天下無正味。即且未遽賢麋鹿。海康別駕復何爲。帽寬帶落驚僮僕。相看會作兩臞仙。還鄉定可騎黃鵠。』是れ弟の子由の痩せたるを聞き自ら嘆じて寄せたるの詩。此時公は海南島の儋耳に在り。滿朝卿相の讒を蒙り、公を害するの口實なきを以て、當時宋の領土中最惡風土の海南島に遷謫せしめ、其死の速に至るを待てり。當時に於ては殆ど人の至るべき地にあらずとせり。是の對岸の大陸すら生還を期せざりしなり。況や島に於てをや。素より牛羊豚鷄等の肉を產せざるは其の處なり。是によるに薰鼠燒蝙蝠を食せしが如し。鼠は我邦に於ても是を食せる人少からず。傳へ言ふ頗る美味なりと。蓋し眞なるべし。蟲の如きは鼠を食へば一二日は他の食を爭はず。即ち其味鼠に及ばざるが如し。然れども蝙蝠に至りては、寧ろ蝙蝠にして其味を知らず、之を饕餮の君子に薦めて給はば幸甚なり。蜜唧とは鼠の幼兒なり、胎兒の目未だ開かざるを執り、之を飼ふに蜜を以てし、而して筵上に置ひ、蠕として行くを筯を以て挾みて之を咬む、唧唧と云ふ、是れ嶺南獠獠の食なりと云へり。蘇長公は數ば之を食ひしを以て又朝盤見蜜唧の句あり。現在の廣東に於ては、鼠の胎兒にあらずして、通常の老鼠を蜜煎となせるが如し。我未だ是を食せず、故に其味を知らず、然れども廣東人は美味なりと云へり。蓋し蜜唧の類なるべし。蝦蟇は韓退之是を食ひしが如し、彼の柳柳州の蝦蟇を食ひしに答ふるの詩に曰く『余初不下喉。近亦能稍稍』と、涓原の帝都に在りし君子は最初は辟易せしが如し。然れども韓、柳、蘇の大文豪が皆嶺南に至り、蝦蟇を食ひしは一奇と云ふべし、其我輩は之を食せり、頗る美味なり、其味軟脆にして殆ど鷄雛に敵せり。全身食し難きにあらざるも、通常は遠大なる後股たりとす。上海に於ては夏秋の候最も多し。廣東に在つては周年得難きにあらず、一般に南は北食北產と異れり。


大連日本橋


哈爾賓停車場通り

奉天新市街

南北滿洲視察團

（四月拾五日出發─往復貳週間）

◇日支及日露親善の進捗と百聞を一見に得るの主旨にて南北滿洲視察團を主催す
◇團體は四月十五日京城發往復二週間廿九日歸著此間遺憾なく陽春の好季を利用す
◇視察地は大連─旅順─營口─湯崗子─奉天─撫順─長春─哈爾賓─五龍背─安東
◇汽車は往復各線共二等旅館は各地成る可く第一流を撰定紳士團の體面を保つ可し
◇團員は在鮮の有力有資の內鮮人壹百名を標準とし募集三月卅一日を締切期と爲す
◇會費は金百圓と規定す希望の方は其內金參拾圓を保證金として提供申込まる可し
◇主旨─計畫─規定─日程等は逐次紙上に發表す猶申込あれば詳細の印刷物を呈す

主催　京城日報社　每日申報社

東蒙古の甘草

△歐洲戰亂の影響　由來日本藥界に於ける甘草の需要は年々百餘萬斤に達するが特に歐洲戰亂は我工業界に多大の刺戟を與へ甘草需要の急激に增加したるより近頃俄に蒙古甘草の注目するに至れり。諸と東蒙古に多量の甘草あることは邦人中之れを知る者稀なりしが明治四十三年頃某氏は烏丹城より多量の甘草を大阪に送りしも販路に窮して投賣し結局莫大の損失を受けたり又大正三年乾某氏は大房身驛に製藥所を起して甘草エキスを始めたるも未だ蒙古甘草の有利なることを知らざるにや今に甘草を老果より仕入れ居る者の如し然るに老果甘草なる者は山東產に非らず實は赤峯方面より西海口を經由して司也に出で司地商賈の手を經て各地に仕向けらる者なり

△蒙古甘草の產地　東部蒙古の甘草產地は頗る廣汎にて東は鄭家屯附近より西は經棚、多倫の西方に及び南は小庫倫、烏丹城の線より北は西遼河の北方興安嶺麓に沿ふ一帶の含沙濕地帶にして支那人は之れを甜草と稱する草根なり蒙古人は一般に勞働を嫌ひ且つ一種の迷信より土地を掘る事を好まず漢人の移住に依つて初めて其利源を開掘するに至れる者なり而して東蒙古の產は之を鄭家屯に出し同地商人の手に[illegible]鄭家屯方面に於て之れが買收を始めたる者ありて多量の產品ある事を證明さる

△採集期と價格　甘草は四月より十月迄の非結氷期間は何時にても採掘せられ得るも此採掘は皆農家の副業なるを以て六、七月の農繁時には出廻り薄く殊に此期節に於ては甘草の枝葉繁茂して根の甘味乏しき爲め價格低廉にて自然出廻り薄となるを以て甘草の價は生百斤に付產地に於て銀二元內外鄭家屯にては五六元沿線に出づれば十圓以上となる品質は十年位經過せる者を最良とし餘り年經たる者は心に洞ありて甘味乏しく又幼弱根は細きに失し共に價値少し乃ち需要する甘草の存在は無限と稱するを得べく其出廻りは價格と需要の如何に關係するものなり若しエキス小工場を鄭家屯又は赤峰等に起し容積を減じて輸出を企つれば更に有望なる可し（未完）

大阪市民博物館

大阪市民博物館設置に關して昨年度に於て其內容を調査し本館（大正七年度建設八年四月より開館）別館（大正六年度建設七年四月より開館）の組織並に別館の陳列品目は既に調査を終了し目下本館の陳列品につき精査中なり今大阪市役所にて發表したる處によれば

△博物館の目的　は單に物の展覽によりて市民に市民としての生活上必要なる諸種の知識を與へ併せて外來人に本市を紹介して其の正しき理解を得せしめんとするに在り故に其の包括する所甚だ廣く內は大阪市の過去及び現在に關係し外は現代文明の諸問題と觸接する所なかるべからず然れば歐米各國の博物館が專ら分科的特殊的に發達するに對し綜合的一般的に經營するの必要を認むるものなり是れ文明問題即ち都市問題と稱せらるゝ今日の趨勢より生ずる自然の結果にして同館の特色は主として此に存す

△兩館の內容　本館は天王寺公園內美術館を以て之に充て別館は本館附近に新築し本館は歷史、市勢、商工、都市生活の四部とし別館は通俗科學部とし歷史、市勢、商工の三部は大阪市に關係する一切の重要事項を網羅し歷史部は其の過去を現はし市勢商工部は其の現在を現はすものにて歷史部は歷史上有名なる人物の肖像遺物遺跡の寫眞を始めとし市の各方面に關係ある繪畫地圖模型文書等を蒐集陳列し市勢部は人口の調査を基礎として諸般の事項を說明する外天然及び人造行政風教衞生等に關する事項を紹介す商工部は大阪市の中心生命として重要且つ尨大なる一方面を形成するを以て特に獨立する一部を設くと都市生活部と通俗科學部とは限らず前者は參考部とも稱すべきものにして內外大都市の地理歷史政治經濟道德學術宗教教育衞生等の狀況を始めとし都市に關する最近の研究又は假令都市以外に起れる事實と雖も苟も市民生活の改善に資すべき材料は力めて蒐集陳列し後者は機械の運轉理化學に關する說明發明品の陳列裝置等によりて科學的常識を授けんとする施設なりと（大阪支局）

本紙定價　發行所　京城大和町一丁目　京城日報社　發行兼編輯人　奧田直[illegible]　印刷人　小川三之介

下關期米特電

廣告

◯給費傳習生募集
卒業後電氣通信ニ從事スベキ通信傳習生約四十名募集ス期間約七ケ月內地人ニ日額參拾錢朝鮮人ニ式拾五錢ノ手當ヲ給ス卒業後日給約式拾錢以上ヲ給シ成績優秀ノ者ハ相當增給ス詳細ハ郵便所又ハ各郵便局ニ就キ承知スベシ
大正六年二月　朝鮮總督府遞信局

第貳期決算報告
自大正五年六月一日至同年十一月三十日
[illegible]
大正六年二月　株式會社　富國園

▲山縣五十雄　村上唯吉共著
富の道しるべ　價十五錢　郵稅二錢
京城太平通　振替三〇〇番　京城日報社代理部

新刊　巖松堂
書名	著者	定價
冒險お伽噺	和田垣博士	六五
全譯サニン	武林無想	一、〇〇
描かれたる理想	近藤經一	一、〇〇
我が日蓮主義	佐藤鐵太郎	一、〇〇
帝國國防論	衣畑鉄吉	一、八〇
人體の現象	三島方太郎	一、五〇
小學教師としてのトルストイ	三浦關造	一、〇〇
會計學要論	工藤重義	一、一〇
法學通論	金森德次郎	六〇
民事訴訟法判決實例	巖松堂	三、〇〇
鑛業法令集	中村喜元	一、三〇
朝鮮鑛業要覽	鑛業研究	一、二〇
大正青年と帝國前途	德富猪一郎	一、八〇
牛	岡本米藏	一、〇〇
高等文官試驗問題集	巖松堂	六五
高等文官受驗提要	同	四五

京城本町二丁目　電話一一六六番　振替京城二四〇四番

農業世界增刊
蔬菜果物利用法
定價廿二錢　郵稅六錢
□二月十五日發行□
蔬菜果物の加工利用は收入增加の一法たるを言ふ迄もなし本誌は其乾燥法貯藏法、漬物法、菓子製造法、料理法、澱粉製造法以下一切の利用法を明快適切に說明せる絕好の參考資料也□
東京本郷　博文館

內地塊炭
撫順塊炭
無煙煉炭
商　京城西小門通　西崎商會　電話七二七番

主婦之友
立志美談　三博士の母堂…（寺尾愛子）
△私の感心した獨逸の主婦かたぎ（和田垣博士）
△良人の意氣地なしを歎く細君へ（新渡戶博士）
△お金を上手につかふ五つの秘訣（佐治實然）
△新婚の愛嬢に送った母親の手紙（棠博士夫人）
△大家族の主婦としての私の日常（安部夫人）
△子供が無いといはれた私の出產（大井夫人）
實驗鑑定　婦人運命判斷…（樋井梧庵）
日本一の心相學者が涵面の觀相せるもの也。
△必ず全癒する胃腸病の家庭療法（中村松乃）
△ひどい神經痛を根治した實驗談（三名實邇）
△僅かな費用で建てた便利な家屋（三角錦子）
△女子供にも出來る有利なる副業（一記者）
△表彰されたる節婦なみ女を訪ふ（記者）
△女中の心得（其二）掃除の仕方（某夫人）
若き妻への註文廿箇條
四人の青年紳士が妻に對する赤裸々な註文。
△名流若奥様の家政振り…（加納子爵令嬢夫人）
△夫婦共稼で月收卅三圓の新家庭（ゆき子）
△月收六十五圓で六人家內の生計（さき子）
△月收八十五圓の醫學士の家計振（はる枝）
△手輕で美味な經濟料理の拵へ方（成田夫人）
△古今名婦鑑（每號連載の挿入講談）…（野口寧齋）
小說插畫　「浪子」繪物語…（石井柏亭）
三月號出來　一部十五錢　送料一錢　半年分九十錢　一年分一圓八十錢
東京家政研究會　東京巢鴨町振替三三七八六

生徒募集
本校生徒左ノ通リ募集ス
詳細ハ本校ニ就キ承合セラレタシ
土木科第一學年　拾八名　建築科第一學年　拾貳名
電氣科第一學年　拾四名　機械科第一學年　拾八名
採鑛科第一學年　拾八名
一入學者資格　年齡滿十四年以上二十年以下學力高等小學卒業又ハ中學第二學年修了若ハ之レト同等ノ學力ヲ有スル者
一入學出願期日　大正六年四月六日限リ
一出願手續　入學願書ニ履歷書及出身學校長ノ學業成績證明書添付ノコト（右ニ要スル用紙ハ本校又ハ最寄滿鐵地方事務所小學校ニ申込マルベシ）
一入學試驗期日　大正六年四月八日、九日、十日、
一受驗心得　（當日午前八時迄ニ大連伏見臺本校舍ニ出校ノコト洋服若クハ和服袴着用ノコト辨當、鉛筆、小刀、消ゴム携帶ノコト）
大正六年二月
南滿洲工業學校

▼會長　陸軍一等獸醫正　從四位勳四等功四級　獸醫學博士　柳澤銀藏▲
一ケ年卒業
大日本獸醫畜產學講義錄
▼先づ學制一覽往復はがきにて要求せよ▲
會員募集
▲會費の低廉　卒業者推薦▼
▲講義の嶄新　將來の指導▼
▲質問の自由　會員に對する大特典▼
▲第一卷　第二卷出來▼
東京市京橋區南傳馬町一丁目　黑分店內　帝國獸醫畜產學會　振替口座東京三七〇七二番

米獨斷交後の形勢

▲獨回答と今後の形勢

支那政府は十九日夜駐獨公使顔惠慶氏よりの電報を接受せるが其の要旨に曰く『政府より十五日對獨抗議の電報に接したるを以て予は直に獨逸外務者に到り之を提示せるに獨逸當局者は此の抗議に對し追て回答すべきも兩國の關係は從來の如く親善なる友誼を維持して渝る事なきを望むと述べたり』依つて支那政府は兩三日中に回答來るべしと豫期し居れるが之に反し在支獨逸人は之を以て單に獨逸外交官の口頭的辭令となし正式回答には何等の根據なき支那の抗議を承諾し宣言を取消すものにあらず結局國交斷絶は免れざるべしと觀測し居れり（北京特電）

▲獨侵入船舶撃沈公報

伯林政府は公報を以て發表して曰く『嚢に宣言せる如く今後航海禁止區域内に侵入したるものは如何なる船舶と雖も容赦なく撃沈すべし』と（桑港電報）

◎墨遠征軍司令官逝く

米國テキサス州產墨國遠征軍司令官ファンストン中將はアントニオライデンに出征中なりしが心臟病にて突然逝去せり（紐育電報）

◎豫算踏襲

二十日の閣議に於て決定の上御裁可を仰ぎし前年度豫算踏襲の件は二十一日各國務大臣副署勅令を以て左の如く公布せり（東京特電）

一、（勅令第二十三號）大正六年度は憲法第七十一條に依り前年度の豫算を施行す

◎内田大使謁見

露國皇帝は二十日露都ツアールスコエセロ宮殿に於て新任駐露日本大使内田康哉子に對し莊嚴なる儀式を以て謁見を給はりたり（露都電報）

◎赤十字正副社長更迭

既報の如く二十一日左の通り日本赤十字社正副社長の更迭發表ありたり（東京特電）

陸軍々醫總監正三位勳一等功三級男爵　石黒忠悳
日本赤十字社長被仰付
正三位勳二等　平山成信
日本赤十字社副社長被仰付
從二位勳一等子爵　花房義質
依願日本赤十字社長被免
從二位勳一等男爵　小澤武雄
依願日本赤十字社副社長被免

◎各艦長の更迭

二十一日左の如く艦長の更迭ありたり（東京特電）

香羽艦長海軍大佐　大見丙子郎
免本職補津輕艦長
津輕艦長海軍大佐　四竈孝輔
免本職補侍從武官
千早艦長海軍中佐　福田一郎
免本職補香羽艦長

◎博士學位授與

文部省にては二十一日午前十一時より大臣室に於て學位授與式を擧行し醫學十一名、工學、農學、林學各一名に對し博士の學位を授與せり（東京特電）

●平南の製鹽　同（平安南道）[illegible]

◎中旬對外貿易

大藏省の調査に係る二月中旬の外國貿易は輸出は生糸其の他に於て增加せるも毛織其他の減少多かりしため前旬に比し二分の一を減じ三千百五十六萬九千圓となり輸入は機械類稍々增加せるも棉花の七割減及び其の他に於て減少多かりし爲め四割二分減少し一千八百三萬五千圓となり差引一千三百五十三萬四千圓の輸出超過を示せり（東京特電）

◎青木中將出發　朝鮮經由北京へ

支那軍事顧問青木陸軍中將は大尉一名を隨へ二十一日午前十時十分東京驛發列車にて渡支の途に就きたるが同中將は朝鮮より奉天を經由し北京に赴く由なり（東京特電）

◎秋山大將動靜

秋山陸軍大將竹内中佐一行は二十日水原より利川著二十一日利川守備隊の視察を行ひたるが二十二日午前九時利川發正午江原道原州に向ふべし（利川特電）

◎哈爾賓の財界

哈爾賓の財界近況に付其筋調査を聞くに一月は舊正月に相當せし爲め輸入品の荷動き概して不振なるを致し一方大豆及び豆粕の市中に於ける滯貨は十七萬噸の多額に上り延て之れが市價の低落を來し輸出甚だ振はず下旬に至り貨車の配給一日七八十車となり稍活氣を呈したりしが商況は概して閑散なるを免れず從つて從來の放資金は稍固定氣味にて新たなる資金の需要更に起らず預金の如きも一面には却つて増加を來したり然も一面に於ては支那商人側に於て年末決濟の爲め相當資金の需要を喚起せしかば其の金利は幾分の引締りを見たり次に爲替關係は極めて閑散の狀態なりしが之れ舊年末とて支那側は其の仕入れを手控へ露國及び日本側は露國向き商品停滯の爲め日本送金の必要少なかりしに因る尚ほ爲替は引續き低落し海外市場弱合みなりと

◎東清鐵道の公示　哈爾賓驛の積込手續

東清鐵道滿洲里驛以西各驛宛個人貨物に對する東清鐵道哈爾賓驛積込手續きに關し東清鐵道は最近下の如く公示せり『イルクック』以西の露國鐵道各驛宛貨車便貨物積込用として毎日二貨車を供給するの外后貝加爾鐵道各驛宛客車便貨物（但し發送一口の重量五十プードを超過すべからず）積込用として毎日二貨車又イルクック以東の後貝加爾鐵道各驛宛普通速力貨物（貨物引換證一通に付百プードを制限量となす）積込用として毎日二貨車を供給す總べて各口の積込みに關する申込順序の記入は申込書に於て現に貨物を所有し居る旨を證明せる哈爾賓露國商業會議所の證明書を提出せしめたる上驛長之れを行ふ右證明書には左記事項の記入を要す

一　積荷者並に荷受者の姓名並に住所但し荷受人は持參人となす事を得
一　貨物の名稱
一　個數
一　重量
一　荷造の種類
一　積込以前に於ける貨物の所在場所

而して商業會議所證明書に依る記入は二月二日より之れを行ひ積荷人は一人に付毎日客車便貨物並に普通速力貨物各一口を限り其の申込を受付け帳簿に記入する事となり居れり

◎朝鮮棉作獎勵　臨時產業調査局の講究

臨時產業調査局に於ては先づ當面の問題として棉花及び羊毛に關する根本的決策を講究する筈なるが這問題は既に經濟調査會に於て最も適確なる決議を爲し居るとなれば同局は該決議を如何なる方法に據りて實行すべきかを眞面目に研究する由なり蓋し棉花の國內生產が現在に於ては其の輸入額の約四十分の一に過ぎざるの狀況に鑑み爾今極力之が獎勵發達の途を計るの策として朝鮮に於ける棉花を助長せしめ以て亞米利加棉に對する需要の全部又は其大半を代補せしむる爲め（一）現在灌漑の設備なき水田を調査して畑地に改作し陸地棉の培養に充て（二）國有未墾地中棉花栽培に適するものを調査し之が開墾を獎勵するの方法を講じ（三）大豆其他の耕作地を陸地棉栽培地に變更するの既定計畫を促進し（四）肥料の使用に關し適切なる方法を講じ陸地棉の收穫率を高むる等各種の方法を實施し以て朝鮮の綿作地たる特長を充分に發揮せんとするに在り但し内地及び臺灣に於ける棉花栽培の狀況は從來の成績に徵すれば決して大なる希望を懐く能はざる事情あるも猶相當の試驗及び研究を怠らざるべく又之れに關しては農商務省と重大なる關係あるを以て同省の臨時調査會とは最も密接なる連鎖を見るべしと（東京特信）

◎現地戰術實施

步兵第七十八聯隊の現地戰術は來る廿四日より五日間水原及び温陽間に於て施行せらる可く市川步兵第三十九旅團長池內步兵第七十八聯隊長以下步兵第七十八聯隊將校全部參列す可く又第十九師團長之れを統監す可しと

◎朝鮮商銀增資

朝鮮商業銀行にては來る二十四日明月館樓上に於て臨時株主總會を開き現資本金五十七萬五千圓に四十二萬五千圓を增加し總資本金を一百萬圓に增加すべき案を附議する由なるが增資理由は本支店を通じ業務大に發展せる結果運轉資金に缺乏の感あり之れを補はんとするにあり而して新株は二月二十四日現在の株主（政府を除く）に對し其の所有一株に付新株一株の割合を以て優先に引受けしめ而して不足株數三百二十一株に對しては按分を以て之れを定め一株未滿の端數に對しては取締役會にて適宜其の處置をとる由

◎露國奢侈品輸入注意

露國は金貨流失を防止する手段として十四日より奢侈品輸入の法律を發布せるが該令公布以前既に代金を受領しあるものにして露國領事の證明あるものに限り之が輸入を特に許可せらる可しと

◎商事會議參列者

伊太利羅馬に於て開催さる可き萬國商事會議に參列す可き貴族院議員子爵大河內正敏氏同加藤恒忠氏同行者貴族院書記官河井彌八氏等一行は來る三月六日東京驛發朝鮮通過羅馬に赴く可しと

◎滿洲製粉支店計畫　在鐵嶺

滿洲製粉會社にては今回鐵嶺に支店並に工場設置の計畫あり今回愈々設置を出願せり支店設置の計畫は四十萬圓の資金を投じ一晝夜小麥四萬石の製造能力を有する工場を建設し原料及び製造品と共に朝鮮內に於て仕入販賣を主とするものなれども年に依り農作の豐凶並に增減あるを免れざるを以て滿洲の本社と連絡し之が調節を計り即ち原料缺乏の時には滿洲より之を供給し過剩製品は安東方面に輸出し以て鮮滿共通の事業たらしむる由

◎平壤貿易增勢　平壤

平壤府の一月貿易額は十九日迄輸移出二萬七千二百八十六圓輸移入十九萬四千百五十九圓合計二十二萬一千四百四十五圓なりしが當局の豫測によれば今後十日間を加算すれば此の九日間が著しく上半月の趨勢を以て推移せんか昨年同期に比し三十餘萬圓の增加となるべしと見るべく尚ほ來月の移出の主なるものは大豆、牛皮等なり（平壤）

◎京畿桑苗生產狀況　京畿

道管內に於ける大正五年桑苗生產狀況を聞くに管內一府二十郡に於て生產者四百三十九人にして之が生產高は實生千八百七十四萬二千二百十三本接木五百七萬一千九百三十一本合計二千三百八十一萬四千百四十四本なるが右の內水原勸業模範場に於ける生產高は實生二萬四千五百本接木八千二百三十本合計三萬二千七百三十本なりと

◎出品物運賃割引　鐵道院

にては來る三月十五日より五月三十一日迄東京不忍池畔にて開催さる可き東京奠都五十年奉祝博覽會出品物に對し左記の通り運賃の割引を行ふ可しと云ふ

▲運賃　大貨物（滿洲間貨物を除く）
▲割引率　普通賃金の五割引
▲期間　出品の際は大正六年二月十五日より四月十五日迄　還送の際は大正六年六月一日より

本割引率により運送する物品には鐵道院發行の出品證明書を添付し出品物たる旨を記入を要する由

◎道勸業技術員會同　京畿

道にては三月一日より六日間管內勸業技術員四十四名を召集して構內官舍に於て勸業技術員會議を開催す

◎道金融理事會議

京畿道にては二十一日より三日間管內各金融組合理事二十三名を道廳に召集し理事會議を開催する由なるが其日程左の如し

二十一日（午前）諮問事項（午後）同
二十三日（午前）（午後）事務打合
二十四日（午前）長官訓示　朝鮮語試驗

◎道公立學校長會議　京畿

道に於ては來る三月八日九日の兩日管內公立普通學校、小學校、女學校、實業學校等各公立學校長百一名を道廳に召集し學校長會議を開催すべしと因に日程左の如し

八日　午前長官訓示　午後諮問事項
九日　同　指示

◎學校組合會計檢査　京城

學校組合會計檢査役山口太兵衞、遠山熙、田中半四郎、大村百藏の四氏は二十日午後より學校組合會計の定例檢査を行ひたる後東大門新築小學校工事の實地視察を行ひたり

◎學齡兒童屆出數

二月末日締切の學齡兒童の屆出狀況を見るに京城府內學齡兒童の屆出は京城學校組合は十九日迄に六百九十名を受附け又龍山出張所にては兩三日前の屆出總數二百四十名に達せりと

◎久水前府尹に記念品

仁川官民一同より前府尹久水外事課長に記念品として贈呈すべき銀一對は二十二日商業會議所和田書記長の上京に際し同氏に贈る由（仁川）

◎古城副官歸期

母堂不幸の爲め郷里鹿兒島に歸國中の軍司令部副官古城胤秀大尉は二十四日歸任す可しと

人事

▲芳賀總督府醫院長　二十二日夜歸京
▲黑川大邱覆審法院檢事長　二十一日歸任
▲森孫氏（平壤辯護士）　二十一日總督府醫院より退院安東縣へ
▲中村[illegible]氏（水原勸業模範場技師）　二十一日夜
▲山本喜三郎氏（實業家）　同上

◎杞柳輸出盛況　內地某博士の談

青島が日本に占領せられた御陰に日本の杞柳（川柳）細工の品物が米國又は濠洲の方へ盛んに賣れ始めて此頃では製品ではモウ間に合はないので杞柳の枝其儘でドシ〳〵輸出せられて居て昨今では幾千あつても足りないと云ふ盛況にまでなつて來たこれは獨逸が青島に根據を据ゑると程なく支那に多い此杞柳が家具其他のことに早くも著眼して盛んに之れを買入れては濠洲乃至米國にドシ〳〵輸出したものである所が日獨開戰となつて青島が日本に占領されたので濠洲又は米國では俄に杞柳の輸入が止まつた、そこで彼の地では困り切つて日本に無いかと尋ねて來たので日本の杞柳をば見本に送つてやつた所が是なら上等だ幾千でも買はうと云ふので即ち今日の盛況となつたと云ふ由來なのである、昨今盛に此杞柳を培養して輸出して居るのは岐阜縣美濃國本巢郡で岐阜驛の隣驛なる本巢郡の穗積驛にも目下杞柳の畑を造つて大いに栽培に努めて居る、所が此杞柳（通稱行李柳行李に造る柳）と云ふものは枝を切つて

▲地に插ただけで

幾干でも我國の水邊には繁殖するものであるから輸出斯の如く盛況ならば各地に於いて大に盛んに之を栽培して輸出したら宜しからうと思ふ先づ鐵道沿線に殊に此杞柳を植て最も一擧兩得の利益を得られやうと思ふのは目下何も植ずに放任してある鐵道線路の兩側の斜になつて居る土堤の地に之を植る事である鐵道線路の如き兩側に水の多い地所なら枝さへ挿せば直根が付くから費用は何程でもないと思ふ、枝の疎らな杞柳のことであり又成長すれば伐採するから何にしても沿線の田畑の邪魔にはならぬから鐵道院あたりで之を植たら小にしては鐵道院の增收になり大にしては

▲尠からぬ國益に

もなろうと思ふ時春に向つて是から杞柳は盛んに枝も出ず獨鐵道院のみならず苟くも國富を思ふの士は水邊空地のあり次第に盛んに之を栽培して大に富を増さんことを切望するのである（東京支局）

南晋北語

▲獨帝豪語して曰く見ずや歐洲各中立國は横暴なる英國に反抗せり▲奈翁の夢想せしグレートアライアンスは今や實現されんとしつゝありと▲獨帝の大に奈翁を氣取て居る處は好いが▲墺帝カール一世が墺匈國軍の最高統帥權を掌中に收め獨逸大本營の拘束を脫せんとして居る處は奈翁晩年にソロ〳〵人心が分離しかけたと同じである▲ネーリ將軍のヒンデンブルグも獨軍許りを提げては今迄の樣にも働けまい▲無論獨逸でも人間が其う無盡藏には作られまいから▲墺匈國軍の分離はやがてカール一世の單獨行動が取れる譯でつまり同盟軍の分離とも見へる▲其れと同時に墺帝の希望で單獨講和も自由に出來る譯だ▲支那で此の頃持ち扱へに困つて居る者は獨逸公使ヒンツエである▲西比利亞から瑞西へ送り付け樣か其れとも軍艦で土耳古へ送つて行かうか▲南洋の和蘭領の島へでも擔ぎ出そうかと大手古摺▲結局軍艦を出す事になつたとやら何處迄持て行くのかナ▲德川慶久公を會長に推し末永節君等の肝煎で今度中日國民會と云ふのが組織された洵に結構千萬▲元來今迄兩國人が充分に國を會得して居らぬから種々のゴタ〳〵が起る▲其處で日支親善の實を擧げんとすれば何としても兩國民の親睦提攜である▲中日國民會が其の目的で生れたのは大に贊成▲上京中の京通大垣老から單信が來た其の末に曰く▲達人常路四民迎、誠意雖酬答聖明、横蹤紛々徒惑世、誰知宇内異平生▲之は君の時局所感で起承は首相を詠じ轉結は黨人を戒むとの說明が付て居る

物品賣却廣告
沒收品及不用物品

右賣却ス詳細ハ大正六年二月廿二日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
大正六年二月廿日
朝鮮總督府

外交員採用

外交に經驗ある者、其他に於て爲し得る業務、月收五十圓以上其他特別手當あり、希望者は履歷書を本社外交總長宛送れ
東京市日本橋區坂本町十九番地
東京勸業株式會社

朝鮮銀行　第拾五期決算公告（大正五年下半季）

貸借對照表

負債

科目	金額
資本金	壹〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
諸積立金	五壹八、〇〇〇、〇〇
銀行券發行高	四六、六貳七、〇八〇、〇〇
仕拂手形振出高	壹〇六、貳七〇、〇〇
政府貸下金	壹、貳〇〇、〇〇〇、〇〇
諸預り金	參參、〇參參、四〇九、八七
上拂爲替手形	貳五參、九八參、七壹
借入金	參、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
賣爲替	六六〇、六七七、〇貳
他店ヨリ借	壹、六〇九、〇九壹、六貳
松田銀行部ヨリ借	六壹五、九壹參、〇參
本支店未達勘定	六參〇、七八六、參五
未拂配當金	壹七、壹壹八、參〇
前期繰越金	壹壹八、貳九七、四〇
當期純益金	五六五、五五五、參七
合計	九八、九五五、六八貳、六七

資產

科目	金額
政府貸上金	七、五〇〇、〇〇〇、〇〇
定期貸	六、七六七、六〇九、〇八
通知貸	壹、〇六四、七〇參、〇〇
當座貸越	六、九八五、六〇七、參壹
割引手形	貳七、壹貳九、參八五、壹六
荷爲替手形	壹參八、八貳五、貳五
利付爲替手形	壹、壹〇〇、五七壹、五貳
別途貸付金	八、八〇〇、五八四、參壹
預ケ金	參、四參〇、五貳六、參九
假拂金	四、六五八、貳五
買爲替	貳、壹四貳、壹壹四、八八
公債及債券	壹〇、〇七八、五貳參、九貳
他店へ貸	八壹參、〇八四、九〇
松田銀行部へ貸	壹、壹七貳、五參〇、壹參
地所建物什器	貳、八八九、貳六〇、五五
新築費	五五、壹六壹、參四
外國貨幣	壹貳、六六貳、壹壹
地金銀	壹、〇七貳、五九貳、五七
金銀有高	壹七、七九七、貳九貳、〇〇
合計	九八、九五五、六八貳、六七

損益勘定

一金參百四拾萬四千六拾參圓六拾七錢　當期總益金
一金貳百八拾參萬八千五百八圓參拾錢　當期總損金
差引　金五拾六萬五千五百五拾五圓參拾七錢　當期純益金
外　金拾壹萬八千貳百九拾七圓四拾錢　前期繰越金
合計金六拾八萬參千八百五拾貳圓七拾七錢
內
金拾萬圓　損失補塡準備金
金壹萬貳千圓　配當平均準備金
金參萬九千五百圓　役員賞與金及交際費
金參拾萬圓　配當金（年六分）
金五萬圓　再配當金（年一分）
金拾八萬貳千參百五拾貳圓七拾七錢　後期繰越金

右之通ニ候也
大正六年二月

前記各項ノ調査ヲ遂ケ其正確ナルコトヲ認ム

朝鮮銀行
總裁　美濃部俊吉
理事　三島太郎
理事　木村雄次
監事　伊藤長次郎
監事　服部金太郎

▲正誤　昨二月二十一日掲載の右決算公告中『大正六年二月』とあるは『大正六年一月』に、『監事服部金太■』とあるは『監事服部金太郎』の誤植に付訂正す

最新刊

◎當世百道樂　堀內新泉　一、二〇
◎理論電氣學　第一　水野敏之丞　三、〇〇
◎製紙の學理及實際　今岡純一郎　一、六〇
◎支那戲曲集　今關天彭　一、五〇
◎戰時經濟概觀　井上辰九郎　一、二〇
◎小學校校規規範　槙尾長吉郎　一、〇〇
◎動植物界の奇觀　奥山　七〇
◎書道の新研究　齋藤　一、九〇
◎漢和新辭典　服部　一、三〇
◎最近廣告論　北澤新次郎　一、六五
◎ダンテ詩集新生　中山昌樹　一、二〇
◎鷄とひつじと山羊　長崎宗主　九五
◎日蓮聖人の孝道　磯野本精　九五
◎明　晴　曾我部　〇五
◎大正の青年と帝國の前途　德富猪一郎　一、八〇
◎要ある處に神あり　加藤一夫　一、三〇
◎現代趣味白家庭　村山　五五
◎江戸子のチョンマゲ　長井鍾太郎　四五
◎最新家庭和洋料理　北村　四五
◎新式園芸寶典　鈴木　一、〇〇
◎肛門病の話　本田　一〇

京城本町一丁目　大阪屋號書店

京城本町二丁目　電話一五八番　洗指鑑屋

京日案内

普通一回前金一行一番外一回前金二行に付五十錢　拾錢割増し
▲申込後中途掲載中止の節は料金返戻せず

●男女事務員數名至急募集す希望者履歷書携帯午前中に來談あれ　京城黄金町三一朝鮮藥學研究所　193

移轉　京城本町一丁目　金化堂　川西食料店向側　192

●信用融通　地方の方へも融通す　京城漢江通六番地七十二號　新龍山入口右側裏通　伊勢屋　190

●融通　月收の御方へ極秘迅速簡易　京城大和町三の三二（柄澤前）起木屋　189

金融　官吏教師へ極秘手輕貸出　便宜立替御報伺又は來談　京城本町五電車終點北　大和屋質店　186

果樹園　六年生賣却家屋附　全北群山四町歩　岩村農園　183

勸業貯蓄債券高價買入致します　賣却は書留郵便で着券次第代金送る　京城長谷川町五八番地　日本勸業銀行債券月賦販賣所　188

■中古ミシン買入　●並に販賣●修繕●部分品販賣　京城鍾路二丁目パゴダ公園近　電話二三三八　楯商店　191

◎鐵道局拂下古鎚　精々安價を以て販賣可仕候　龍山漢江通り　電話取次五五二番　平出　山中出張所　181

女事務員　入用志願の者は履歷書携帯至急來談あれ　京城黄金町三丁目安藤病院横　朝鮮研究會　京城新聞社　158

京城春川間合乘自働車　賃金片道四圓　●京城發前八時　●春川發前八時　京城水標橋通り　電話二一三八番　春川自働車商會　支配人　松田壽則　118

●はねつぎうきみ　一切の治療御依頼に應ず　明治町　柔術道場　89

…一百二十六個從業人員五百十九人なるが五年度は四年度に比し稍々減少せるは支那…

…自營自業から無錢遊興…原籍東京芝區南佐久間町二丁目十…蔚居司（○）は瑞山郡瑞山邑內郡書記…大正四年四月公州地…書僞造行使詐欺にて…處せられ出獄後兒の…つひ數島遊廓に足を踏入れ…一二三樓に流連して旅費全部を費消…取調を受…五號の…高有授（三九）が發見…

●有つて無い子供

此頃起る京城の家庭の問題　學校に入れやうと思つてる親達の驚き

兒童就學の期節が來た當局から注意されるまでもなく學齡の子を持つ親は昨今府廳の學務課に

■續々出頭して　戸籍謄本又は抄本を添へた入學書を差し出して居る京城府內に於ける本年度の入學の內地人兒童は約千六百人の見込みであるが戸籍謄本を取寄せる手續の暇取れや何にかで入學書の屆出を爲した者はまだ八百人餘であるが茲に困つた事の起つた人達が少くないそれは

■我兒が學齡に　達したから就學手續を爲やうと思つて內地から戸籍謄本を取寄せて見ると現在滿七歲に達してピン〳〵飛んだり跳ねたりして居る自分の子が我が家の戸籍に記入されて居ないこれは必然町村役場の書記が謄本を作成する際に記し洩らした者であらうと思つて照會して見るとさう云ふ

■子供の生産屆　は當役場に無い從つて戸籍簿にはそんな子供の名は記入して御座らぬとの返事に今更ながら喫驚りして其んな筈は無い此の子供の生れた當時にちやんと出産屆をなし府廳に差出して置いたと府廳にかけ合つて見たがよく〳〵聞いて見ると朝鮮にはまだ

■戸籍法が實施　されて居らぬから出産屆は單に出生した子供の居住屆として受付けて居るので生れた子供の籍を原籍地の町村長に送る事が能きないそれを屆出た方では府廳に屆けたから大丈夫內地の原籍地の町村役場に送籍されて自家の戸籍簿に記入されて居る事とばかり誤信して居つたのだして見ると今年

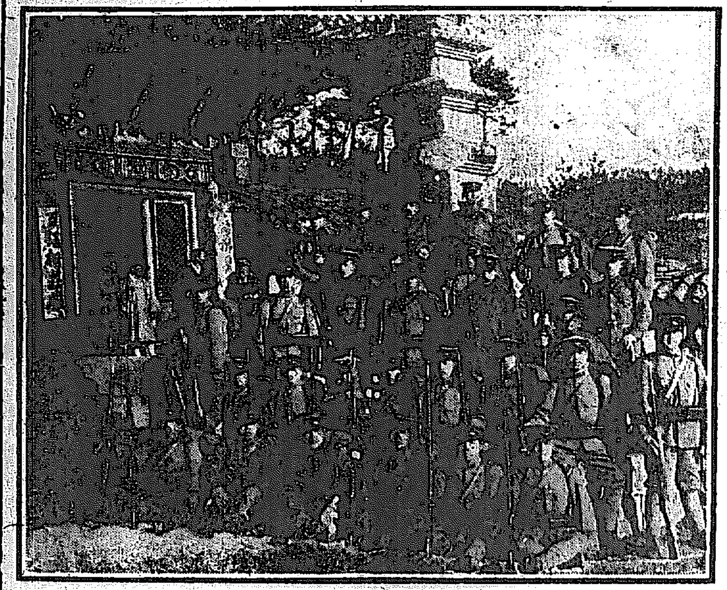
■學齡に達した　子供ばかりでなく其の弟も其の妹も同じ手續をしたばかりだから戸籍簿に載つて居るまいと思つて抄本で氣が付いて今度は謄本を取寄せて見ると矢張り其通り子供の三四人も有つて一人も戸籍簿に記入されて居らぬ樣な有樣である斯んな戸籍法の

■手續を誤つて　居る內に相當の地位を占めて居る人達の家庭にも少くない書生に出産屆を書かせて府廳に出した切りにして居つたと云ふ樣な向も二三人あるそうだ最も近頃では府廳でも此の誤りの多いのに鑑みて出産屆を差出すと一々其の人に對して茲に

■屆けた許りで　は內地の戸籍簿に記入されぬから直接自身で原籍地の町村長宛に出産屆を差出すやうに懇々と其の手續を教へてやつて居るそうであるがこれからは斯んな間違も少くなるであらうとの事だ之れ等は戸籍違反と云つてもほんに犯意か無いのであるから其の誤信して居つた理由を

■府廳から證明　してやると裁判上の手續も至極簡短に濟んで三圓か五圓の罰金で落著し子供は戸籍につくとの事である、が中には內縁の夫婦で長男と長女である爲め又は双方一人息子に一人娘が內縁を結んで結婚上の手續が難づかしく成つて居る內に子供が生れて

■何時の間にか　學齡に達したと云ふ樣な人達も決して少くないが兎に角學齡に達した子供に籍が無いなどと云ふ事は現今の日本人には珍らしい事柄でそれが京城には尠くないと云ふことだ。



◇神溪寺に於ける第六中隊行軍隊

●一千年前の天文臺　全州に現はる

全州に出頭珍らしき古寳天文臺發見されたり此の天文臺といふは今を去る凡そ一千年前天體を觀測するため發明されしものゝ由にて爾來は朝鮮全道を通じて

▲僅か四箇所　の王宮の地に在れる備へて晝夜是れに因つて天體を觀察して時刻を計り又た一兩人の天運を判斷擁保し王侯貴族の墳墓の地の如き皆是れ此の天文臺に刻まれたる經緯兩線上より推考して選定しゐたるものゝ由なるが何分當古一千年前の製作品にして明らかなる歷史を存するに非らざれども製作の精巧緻密なること到底今の世に於て模倣し難き位なり器體は盤を純赤銅の一分厚みにして圓形を成し縱横共に一尺一寸五分にして其の中央に直徑二寸五分五厘の穴を穿ち此の穴の中心に磁石を据ゑて陰影を取り時刻を計りゐたるものなるが盤の表面には幾條となき經緯兩線を縷々たる細銀を持つて埋刻し其の經緯線を辿つて十二支より夫々分岐線に至りて一千餘個の

▲文字を銀線　にて埋字しそれに因つて天地宇宙を大觀し不思議にも是れに依つた朝夕晴曇風雨より人間の運命を判斷しつゝありしものゝ由にて前記王宮の地に一箇宛を備へ全羅北道の如きも今を去る四百年前迄所謂李朝五百年間是れを以て唯一の觀測器としてゐたるが星移り物替ると共に此の天文學も何處にか消え失せて爾來四百年の今日まで朝鮮の何處に潛伍しあるか不明なりし處去る大正四年京城に於て開かれたる全鮮物産共進會に開城の片田舍より一個現はれ次いで

▲慶南の一隅　より一個現はれ共進會後今日天文學上の參考品として李王家博物館に藏され居れるが其他の二個所在不明なりし所去る頃一鮮人が該天文臺の一つを抱へて全州大正町久保質屋に來り金五圓にて入質し遂ひに流質せしめたるが此頃該品は僅か五圓八十錢にて同地高砂町の古著屋の手に流れ落ちたるより早速寫眞撮影の上京城に送り前記の如き古寳と知れたるが既に一千年を經たる古物も流石に一點の錆無く盤は恰かも磨き濟ましたるかの如く光りを放ち表面の縷々たる經緯線及び埋刻の文字共に今猶ほ一千年前の史を語り居れり（全州）

●『雪輪隊前へエ！』

兵雪中に埋沒＝溫井嶺越に

末松大隊は二月九日午前七時高城の宿營を引揚げ再び金剛の峻嶮を横斷して歸營の途に就いた、昨日からの雪空は曉方から綿の樣な雪を吐き出して小歇みもなく降つて居るこの雪の中に將校は現地戰術を行ひつゝ行軍して午後二時溫井里に著いた、溫井里の街道は最早二尺も積んで居る憲兵派遣所で聞くと溫井里が二尺も積む時は

◇溫井嶺の峠は五尺　以上も積むのでこの雪では迚も峠を越す事は出來まいといふ茲に於いて末松大隊長は溫井里著後各中隊に雪輪を作ることを命じ中隊は地方の人の援助を受けてヤット六十個の雪輪を作り十日午前七時宿營を引揚げ溫井嶺に向つて突進したが道の十町も行くと早や雪の爲め全く歩行けなくなる各中隊は先に二十名宛選拔した雪輪隊を交互に先頭に雪を踏み堅めさせ其の後を本隊が前進する事とした、がそれでも雪は膝までぬかるので雪輪隊の艱難は一通りでない其の上に剛風は猛烈に吹き捲る、又松の木や岩角に積んで居る雪は巨彈の炸裂する樣に一行の頭上に降りかかる左右の高峯には火山の一時に爆發した樣な雪けむりが舞ひ揚る其の光景は壯絕かくて各中隊は

◇雪輪隊前への號令　と共に勇を鼓して前進する何樣雪は五尺より下らない脚の疲勞で雪輪隊は二十分毎に交代せねば迚も續かないそこで大隊長は常に隊の先頭に立つて中隊長と共に雪輪隊の志氣を激勵する、午前十一時ヤット嶺の入口に達したゝより坂は一層險惡で雪はます〳〵深く今井中隊の如きは中隊長始め渠林中尉其先に雪の中を游泳いで行くと云ふ有樣である續いて結城第五中隊鳥野第六中隊も同樣非常なる艱難を冒めヤット午後一時溫井嶺の絕頂に達した恰度二里の坂を六時間要した譯である午後二時半三井の重石採鑛所がある新豐里に著いたこの坂を下る時或る兵が誤つて

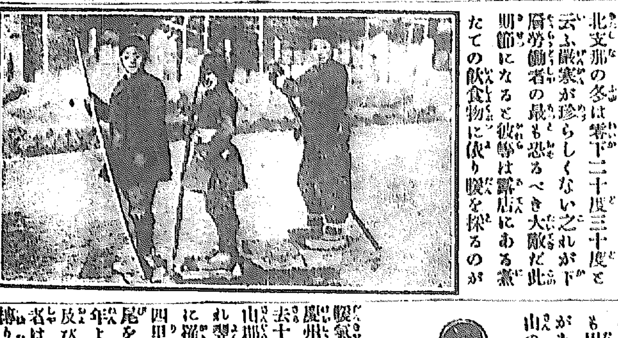
◇雪の中に眞逆樣に　轉げ落ち全身雪に葬られて僅かに足が五寸ばかり出て居るその脚を取つてヤツと引揚げたが雪が深いため幸ひ怪我なくしてすんだ後で銃を探すのに小一時間もかゝつた十日は新豐里に宿營して十一日は末坪里に於て金化第七中隊と別れ淮陽郡長揚面に宿營したが例により南京虫の夜襲は猛烈で何處の宿舍も閉口して居た十二日は文登里に宿營十三日はいよ〳〵揚口に著いた軍隊は豫定の通り露營する。余は他に宿營して午後十時露營地を見舞ふ、一分隊宛の天幕には圓形に藁を敷いて中に木炭を焚いてある何處の天幕にも

◇行軍中の奇談失敗

暖が湧いて居る麟蹄第六中隊の天幕に鳥野大尉と篠原中尉が頻に一名の兵卒の手を操みながら『君この兵は最早二回凍傷に罹りかけた』といふ十四日には六中隊と別れ十五日午後一時春川に歸著した此十四泊の耐寒行軍に就ては最初多少の患者を出すべく豫期せられたが幸ひ各中隊共一名の落伍者もなく終了した軍醫の衞生上の注意のよかつたのも勿論であるが各自の勇猛なる精神と平素の教練の然らしむる處にして即ち四國健兒の名譽である此の行程實に九十里一日七里弱であつた（二月十五日春川特派員）

◇子供橇　北支那風俗

北支那の冬は零下二十度三十度と云ふ嚴寒が珍らしくないこれが下層勞働者の最も恐るべき大敵だ此期節になると彼等は露店にある煮たての飲食物に依り暖を採るのが防寒の一法である。また此時には北京の近郊では結氷を利用して子供が橇に客を載せて運搬することが行はれる。値段は頗る安く滅に面白いものである。寫眞は運搬用の橇で前方の坐席に客を乘せる。



●山中で餓死す

黃海道谷山郡克溪面朔陽里農崔德岩（三二）は山羊を捕獲せんと一月二十三日同里の山中に陷穽を懸け數回現場に到り檢べ居たるに二月初旬頃より行衞不明となりて一向に歸宅せざるより家人は山中を搜索中同人は二月十日件の穽に懸り寒氣と飢餓のため死亡し居るを發見したりと

◇美しい成績品の陳列

南大門の京城女子技藝學校にては來る廿四五日の兩日同校舍內に於て盛んなる成績品展覽會を催ふすことは既記の如くなるが陳列品は何れも女生徒の手になつた美しいものばかり、其纏ものがある、袋物がある、刺繡があるそれに花のやうな袋物編物に至るまで色さま〳〵の美くしさ、昨今百數十名の女生徒達は何れも樂しい當日を待ち兼ねつゝ接待のお菓子に造花に猫の手も借りたい程の忙がしさである、學校からはそれ〳〵案內狀も出したから當日は澤山の縱覽者がある筈、猶ほ陳列品の中には澤山の賣品も用意されてある

●鯖群現はる　慶北甘浦沖に

▲春鯖は豐漁ならん　暖氣漸く催し來れるに連れ慶尚北道慶州郡甘浦附近は春鯖の漁期に入り去十六日以來同沖合より慶尚南道蔚山郡方魚津近海に掛けて鯖の大群現れ翌十七日は益々群集し來り鯖流網に溜るもの夥だしく甘浦を距る南約四里の鯖漁場に於て十八日も約十萬尾を漁獲したり鯖群の現るゝこと例年より廿日許り早きを以て鯖中著網者は大に狼狽し各地方に夫々打電し及び流網等は未だ來り居らず水産業者は大々的の大網を呼寄せつゝあり是れが爲め郵便所は多忙を來し民間一般に活氣を呈せり目下甘浦沖より約五六里の間の海面は鯖を以て埋められ一帶に海水の色變りて見渡す限り鯖の大群なり昨今の相場は一尾五錢五厘より六錢なるが今年は寒氣甚だしかりしを以て春鯖は豐漁ならんと大に人氣引立ち來れりと

●豺に咬殺さる

黃海道瓮津郡北面碧花里金君一長女龍姫（一〇）は昨年十一月三十日母と共に附近の婚禮より歸途同日午後五時頃山中にて一頭の大豺に咬まれて頸其他四箇所に重輕傷を負ひ爾後加療中なりしが此程遂に死亡したりと

●横着な勸誘員

岡山縣阿哲郡新郷村生れ當時釜山草梁洞保險勸誘員福山治郎右衞門（三七）は昨年十二月十九日午後四時頃釜山本町一丁目古著商栗山久吉方に至り自分は西町二丁目伊藤合資會社の外交員なるが洋服購ひたしとて白地スコッチ脊廣三ツ揃一著代金九圓を買受けの約束を爲し一應現物を他に見せたければ一時間半許り貸し呉れとて持去りたるが約束の時間は愚か其後更らに姿を見せざるより怪しみ居たるに其後釜浦にて栗山方の店員が同地料理屋にて偶然出遇ひしより連れ來らんとせしに金山鎭驛に來りし際窃かに下車し其後行衞不明なりしより詐欺の告訴を爲し治郎右衞門は十八日釜山署に引致取調中なりと（釜山）

●小包料を騙取

京畿道加平郡邑內里居住元郵便集配人李泰璉（二六）は二月三日釜山居住米國醫師魚乙彬氏より江原道春川南山外二作圓倉林里金應鉉宛の引替小包郵便を配達するに當り同人より其の代金一圓七十錢を請取りたる儘小包は配達せず代金は握り潰したるより加平分遣所にて取調べの上檢事局へ送らる

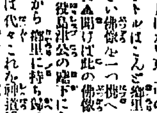
●平壤と雛祭

三月桃の節句の雛祭も漸く近き來ると共に平壤當業者仕入れの雛人形及び道具は昨今續々內地より著荷しつゝあるが當業者は內地人の激增につれ年々盛んに成行く雛祭と市中の好景氣より賣行の前途を見越し何れも澤山の仕入れを爲し既に著荷したるものゝみにても最近二三年來稀に見るの多額に達し月末頃迄には尚ほ尠からぬ著荷あるべく尚ほ酒店菓子店等は數日前より白酒、菱餅の賣出しを始めたり（平壤）

●大鷲を射止む

江華島郵便局長川瀨賀政氏は兩三日前狩獵の際南山に於て大鷲を射止めたるが近來珍らしき逸物にて兩翼を開けば約八尺ありと

さわうのさわう



一月ばかり東上中の和田ドクトルはこんど郷里から小さい佛像を一つ携へて歸つた▲聞けば此の佛像は文祿の役島津公の麾下にあつたドクトルの先祖が朝鮮から郷里に持ち歸つたもので佛教の無い藩內では代々これを神道で祭つて居た▲ところが若槻前何年目かに歸つたドクトルは佛像を元の朝鮮に戻した方がよいとこれを京城に持歸つた▲ドクトルは東京でこれを前の和田英作畫伯に見せたところ少くとも六七百年乃至千年の代物だとの鑑定であつた▲佛様もこんど新羅丸に乘つて見て三百年前とは大分様子が異つたと驚かれたちやらうとはドクトルのお自慢▲過日氷に滑つて右手を挫いた柴崎中學校長はこのごろ首から繃帶で吊りながら氷で轉ぶとにはもうコリ〳〵した▲これも中學校二年生の井口といふ少年がお祖母さんに竹刀をねだつたところお祖母さんも大の擊劍好きで▲妾にチヨイとお前が使ふところを見せてくれたら買うてやるバイとニコ〳〵した▲すると少年はお祖母さんが道場に來ると友達が笑ふから廢めて下さいといふた相な▲ところがこんど一級から組に飛んだので少年よりもお祖母さんの方が悅ぶと孫の少年が口止めして▲『自慢らしいから近所の人や、お寺の同行には吹聽して下さるな』と言ふた相な▲併しお祖母さんは其の心根が又うれしいとていつも愛孫の約束に背きながら『また赤組になりましたバイ』

京城商等普通學校教諭阪上綱吉先生著

朝鮮諸官廳受驗必讀　法律講義

定價金八十錢　特價金七十六錢　郵稅金五錢

本書が各種官廳の採用試驗に應ぜんとする人の爲に各法律を既出の試驗問題を緯とし教授の實際を經とし簡明に叙述し直に採つて以て答案をなし得べきやう講義したる好著なることは本書發刊以後に於ける法律の筆記試驗問題が皆本書中に擧げられ居るにても知らるべし之れ本書が其の姉妹篇法律問答の口述試驗好準備書たると相俟つて受驗者に必要缺くべからざる所以なり敢て月桂冠を得んとする人の座右に一本を薦む

賣捌所　京城大平町一丁目　振替京城三〇〇番　京城日報代理部

各種萬年筆即時修繕　京城旭町二ノ六　東京パイン萬年筆出張所

菱印　年産八十四万函　窓硝子

三等品　舶來品ニ比シ一層優良ニテ御邸宅用ハ是非此品ニ限ル

四等品　從來輸入ノ品ト同一ニシテ通常舶來ト稱シ需用最多シ

五等品　即チ松印ハ經濟向ニ限リ御使用ヲ乞フ

兵庫縣尼崎市　旭硝子株式會社

簿記　通學生　寄宿生　校外生　募集

大正六年新賀記念優待募集　東京市芝區櫻川町十一番地

私立認可　日本簿記專修學校

春の帽子は優美なる日ノ出向鳥印帽子

ソフト中折!!!　鼠!!　薄青!!　茶!!　キヤップ!!!

縞柄優佳　清楚輕快　種類豐富

登錄商標　到る處の帽子雜貨店にて商標御注意御購求を願上候

發賣元　東京　吉安商店

優等清酒

福岡縣三井郡山川村　釀造元　富安本店

京城永樂町二丁目　發賣元　富安京城支店　電話四一〇三　振替口座四三九番

怒濤の月

八十六 小林蹴月作 武内桂舟畫

血に染む雪「十六」の一

矢大臣の居酒屋よりは、稍立ち勝つては居るが、總べて一室ほかない二階座敷に、場末飲食店の特色を發揮した蛤鍋鱈鍋の値段付を張散らかしてある鼠壁を背後に女だてらの只ッた一人で、先刻來小楊枝で口の端をせゝりながら、ちびり……ちびりと、成たけ暇の費るやうに酒を飲んでは物待顔に考へ込んで居る五十三四の中婆さんがあつた。誰あらう、白冨のお久であつた。

『彼れだけ手を取るやうに敎へてやつたんだから、萬更ドヂな眞似もおしや爲まいが、それに爲ても、隨分暇が入るもんだことね。』

お久は、折々首を延べて、二階の窓から雪の降り積む往來を瞰下しては、こんな事を呟いて居た。

約三四十分を過ぎてから、足駄の歯に挾まつた雪小僧をこつ〳〵と叩いて『入らつしやい——』と引張る小女の聲を先觸れに、大急ぎで階子段を上つて來た男があつた。見れば、お久婆さんの爲めには、命から二代目の銀さんであつた。

『什うか爲だね、銀さん、思ひの外酷い雪になつたやうだね。』

『酷わの酷くねわのと云つて、目も口も開かれやしねえや。加之に電車は止つて了ひやがるし、弱りぬいたよ。』

『そんな事はまあ、後の話で好いやね。肝腎の首尾は什うだッたね？』

『首尾は先づ中の上だね。姉さんの前だが、俺も思ひの外肚胸が出來たものさ。』

『然うかね、中の上と聞けば、一安心だよ。さあ、一杯寒さ凌ぎにお飲みなさい。』

中の上首尾と聞いたので、お久は遽かに機嫌顔に直つて、自分の盃を銀さんに差向け、加之に口を捫めてお酌しながら、

『一本位には有付いたんだらうね、銀さん。』

『何處かで隙見でも爲たんぢやねえかね、察しの通り丁度百圓……俺の骨折賃だと云つて、御前が直接に與れて寄越したよ。確かにまだ彼の御前は、お絹坊に未練が殘つてる事は、判然と解つたね。』

『そりや、お前さん、當然の話さ。彼の娘が先の奥方に生寫しだからと云ふので、御前の方から所望をなすつたのが基で、到頭彼のお屋敷へ上るやうな事に成つたんだもの……逃げたり隠れたり爲れば爲る程、倘更男の未練が増して來るものとは、昔からちやんと相場が定つてらアね。』

『ぢやあ、俺も時々は姿でも隠した方が、姉さんの未練が増さうと云ふもんだね。』

『莫迦にお爲でないよ。でなくてへ勝手のわりい時には、一月だつて二月だつて、顔を見せずに居る癖に、何でも好いから、その百圓を姿に渡してお了ひよ。』

『そりや渡さねえとは言はねえが、角兵衛獅子の親方見たよに、俺にばかり危ねえ藝當を爲せといて、悉皆姉さん一人で卷き上げちまうんぢやあるめえね。』

銀さんは、故意とうじ〳〵して居て、男爵から受取つて來た百圓の小切手を見せやうとも爲ないのである。

『おや〳〵、銀さん、お前さん繊な事をお言ひだね。家の人が去年の末に彼の通りの仕末で、ごねて了つてから下りには、監役所の戸籍面こそ別々の所にあつても、姿の物はお前さんの物、お前さんの物は姿の物と自分天然と極つてる譯でせう。殊に今夜の狂言を書き卸した者は、お前さん、誰だと思つてるの。』

『誰だとも思はねえ、姉さんが斯う云ふ風に持込んで一儲けしろと言ふから、不馴れな仕事ぢやあるけれども、思ひ切つて、遣らかして見たのさ。所が、御相手の殿様が思つたよりも砂糖人の『金ちやん』に出來上つてお在遊ばしやがつたので、首尾好く百圓に有付いたと云ふ一件だアね。』

『それ御覧な。其處を巧く軍師の役になつて、寸法を爲てやつたのは、姿に違ひないんだらう。理屈なんか什うでも關はないから、早くお出し！』

『だつて、姉さん、そりや少し情が無さ過ぎると云ふもんだな。切めて半分丈は俺の自由に爲せて與れなくちやね。』

『解らない人だね、逃げて好けりや全部でも逃げるから、まあ久し振でお金の顔を見せて御覧と言ふんぢやないかね。』

『所がお生憎さまだよ。俺の名前で銀行の小切手なんだから……』と、銀さんは、漸との事で内懐ろから小切手を引張り出して見せたので、流石のお久も、是には一方ならずぎやふんと參つた。

□無線電信の弊

獨逸が潜航艇戰を強行するといふ報道を耳にした一英船、之れは叶はじと早速木製大砲を急造して後甲板に据ゑ付け煙花材料を仕込んで東地中海を航行する時に之を使用し煙と音で敵潜航艇を威し漸つと危險區域を通過したさうだが英國商船の武裝は最早大抵行き渡つて居るやうだ後甲板に船橋より少し高く六吋砲二門を据ゑ敵が見ゆると其四方に廻らした幕を取り去つて盛んに發射する防禦の爲めばかりではない攻撃にも差支なき準備が出來て居る且つ無線電信も海上の所定の點から航海中……六七度報告することになつて居るから來るべき時に其報道が來ないと直に晴艦を派遣することになつて居るだから若し獨逸の狐が此の無線電信の郭にかゝつたら最後大抵英國のブルドッグにやられるさうだ

伊藤逸鹿追善俳句會

大田湖南吟社にては十八日午後八時より田中麗水氏宅に於て故大田支局長伊藤逸鹿氏の追善俳句會を開催したるが來會者は

河越風骨、齋藤萬佛、森月波、關口不倒、吉川桃雨、田邊待宵、佐藤東天、水野雅溪、松田松年、杉篩雅溪、赤星紅星、池田甲輪、下田十市、中村、覺暗草人

の諸氏にして俳偈の讀經を了り直ちに追善俳句の作句に移りたるが來會者多數にて盛會の裡に十二時を過ぎ散會したり當日の追善俳句左の如し

辭世の句なし餘寒長引く年 風付
幾憶萬里隔て句を語る朧夜 錯
水仙枯れつゝるを水盤淋しふ 不倒
春宵徒然回顧と枕曳せよ
若逝て埋火淋しふ更くる夜 東天
君葬りし冬四温なくして 月波
讚句二三も春灯の細し 待宵
燒香しつゝ君が細開く春夜 雅溪
風無情に梅が雪に挑へしを 桃雨
洋枕の太かり時冴ゆ返る夜 十市
梅咲や灯に集ふれは來る魂よ 松年
君地に冥して梅薫れり 麗水
春淺き陽寸にして落つ柿に 紅星

□憶逸鹿君 儡王鬼

あゝ灰色の夕空の 遠のかなたに燃あり
漸く温むその水の 胸のなかに涙あり
あゝ歸りにし魂は そこに千歳な傑つとも
御何にかへる月の夜の 錦おく夜半はつらからむ
お牧が茶の香の水 芳山庵の徹夜句作
君が措詮の六朝の 寄せ讀今やゆくりなく
追憶はながし大同の 水の流れの涙々と
とはの遺品となりにけり あゝ悼ましききはみかな
つきせぬ嘆きあへず 涙のなかに佐偲かむ
やよ眠りませ永に 春吹く風な法の庭にて

新刊紹介

▲中央公論(二月號) 本號には寺内々閣と憲政、國民聯合乎との政策批判及古松英義と水野錬太郎なる題下に於ける十數名士の觀察は時節柄面白き讀物にして其他の論説時論說苑等如例創作には野上彌生子の彼女、谷崎潤一郎の惡魔、里見弴の或る生活の一片あり(三十錢東京本郷區駒込西片町一〇共社)

▲實業之世界(二月號) 食鋪と富錦(三宅博士)聯合協商の實何くに在るか(福田博士)所謂滅債基金問題「仲小路相」(工藤實務)神田孝一「及大正五年下半期決算報告の解剖なる題下に十數社の情況を評にせる等一讀の價値あり猶有奕の女の話小説不開業案内見たり聞いたり等如例(十三錢東京市麹町區有樂町一の四其社)

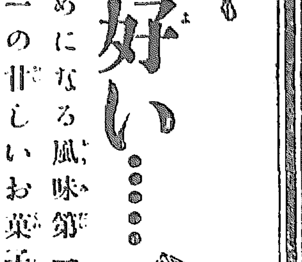
▲國語教育(二月號) 敎授語の統一に就て(保科孝一)文章に於ける情緒の要素(中島半大敎授)綴方に於ける發表の心理過程及根本問題(竹村鍛)女子高師國語等の論説國定讀本要義解説(玉井東京高師敎諭)綴方敎授に於ける語句の指導(五味東京女子高師訓導)等の敎授材料其他如例(二十五錢東京市本郷區白銀町二〇育英書院)

▲新日本(二月號) 大平和か大戰爭か(大隈侯)貴族院の態度を究明す(前田子)土耳古帝國の將來に關する緊急問題(長瀬鳳輔)等の時事問題戰爭の哲學(北昤吉)文豪と精神漂泊(富士川游)血に成る英雄(森林太郎)等の論述二十六大家の執筆せる諸利益の成立期と我財界の影響其他内容特に緊張せるを見る(二十八錢東京市麹町區内幸町其社)

林病新藥 ツヨール
下山藥學博士、慶松藥學博士證明、田中醫學士實驗、朝比奈藥學博士、岩川醫學士驗定
笹川醫學士、加藤醫學士、山田獸醫學士實驗の結果理想的治淋劑と確定せる
◉到處藥舗に販賣 發賣元 東京市日本橋區川瀬石町十一番地 ツヨール商會 關西代理店 大阪道修町 田邊五兵衛
▲本品は殺菌力强大にして絕對に胃腸を害せず、膀胱カタル、尿道炎、睾丸炎、腎臟炎、消渴等其他一般急性、慢性、淋病に偉効を奏す
三十粒入 五十五錢
五十粒入 九十錢
百粒入 一圓六十錢
廿五瓦入 一圓
▲説明書無料贈呈す

肺結核新藥 ファゴール
東京醫科大學敎授 醫學博士 高橋順太郎氏創製
ファゴールは最大の効果ある結核治療劑として學界の公認を得たるもの也
諸博士實驗報告書無料進呈▲定價貮拾五瓦入金壹圓四拾五錢、貮百粒入金壹圓六拾錢、其他大瓶數種あり
▲全國著名藥舗に販賣す▲無き時は直接御注文を乞ふ
一手販賣元 東京日本橋區本町四丁目 友田合資會社 振替東京一九三八番
關西特約店 大阪 武田長兵衛

誰方が召上つても これは好い…… お賞めになる風味第一、滋養第一の甘しいお菓子は
朝鮮人參應用精製 ホーカースヰート



菓子界に初めての試みなる靈藥朝鮮人參應用が皆樣のお氣に投じ、昨今、驚くべき勢で賣れて居ります。
●仕事の精力がつき ●人混み旅行によく
●煙草の代用となり ●腎臟の調子を整へ ●息切れを輔け ●胃腸を調和する
梅見の遠足に 最も適し、又贈物として、ホーカースヰートの五個入、十個入がお子供衆に喜ばれて居ります。
全國到る處の和洋菓子店、食料品店等に取次販賣す、若し品切の節は直接本舖宛御注文下さい
本舖 東京和泉橋 堀越嘉太郎商店 振替東京一五六番

消化と毒けし 仁丹を召上れ
○食前食後の時……消化消毒
○讀書執務の時……頭惱明快
○旅行運動の時……元氣旺盛
○頭痛目眩の時……氣分爽快
○腹腹の痛む時……即時回復
○倦怠逆上の時……イ、氣持
金言 反省は災禍を豫防す (西諺)

百圓 進呈 りん病 ばいどく 大阪ドラッグ商會
麻病藥主藥は治淋劑として梅毒藥主藥は驅梅内服藥として醫學上最有効と確定し東京京都九州帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せらるゝある高貴藥なる事を保すも若し前述の證言に違へる事を發見せらるゝ時は分析料として金百圓呈進
●あらゆる治療を講ずるも効なき患者は兎に角一度相談あれ
にせ物に注意、隆盛を羨み東京大連青島其他到る處商會製劑を御購求の諸君は京城 大阪有田 取次、僞物を賣る奸商あり 鑑製を御買取可被下候
◉振替京城四六七番 電話長二五六七
京城南大門外 大阪 グッドラック商會
返信劵添へ照會あれ詳細回答す

金泉醴泉間自動車時間
上り 一番 二番 / 下り 一番 二番
金泉發 前八、〇〇 後三、〇〇
金泉自動車支部 ▲小荷物運搬仕候 金泉電話四八番

大邱浦項間自動車時間
上り 一番 二番 / 下り 一番 二番
大邱發 永川 河陽 安康 浦項着
浦項發 安康 興海 永川 大邱着
大塚農場自動車所 大邱出張部 電話二七番

日本郵船仁川出帆
○大連行、太沽(天津)行
相模丸 二月十日 正午出帆
撫順丸 三月十四日 正午出帆
三河丸 三月十四日 正午出帆
仁川海岸町一丁目 堀 回漕部 電話十一番

尼崎汽船仁川出帆
群山、木浦、釜山、下關、神戸、大阪行
○神代丸 二月二十日 後五時出帆
○君が代丸 二月二十三日 後五時出帆
○秀吉丸 三月 日 後五時出帆
○大有丸 二月二十五日 後五時出帆
仁川海岸通三丁目 杉 回漕部 電話五十九番

共同汽船仁川出帆
阿波共同汽船株式會社
○芝罘、大連行
第一共同丸 二月廿五日 正午出帆
仁川代理店 野口商會 本町四丁目(電話一七三番)
元山代理店 田口回漕部
京城取次店 河村運送店

朝鮮郵船 出帆
全羅丸 二月廿三日 釜山發
京畿丸 三月五日
黄海丸 三月十一日
咸鏡丸 二月十四日
稚內丸 三月十一日
平安丸 二月廿一日
鏡城丸 元山發
昌平丸 三月十日 元山發
旅順丸 二月十三日 釜山發
江陵丸 毎日 浦項發
襄陽丸 釜山發
三浦丸 二月廿七日 釜山發
海州丸 毎日 釜山發
統營丸 元山發
平壤丸 三月七日 元山發
忠清丸 三月二日 木浦發
順天丸 三月 日 木浦發
慶興丸 二月廿七日 木浦發
慶州丸 二月廿二日 木浦發
公州丸 二月廿四日 木浦發
江原丸 一月 日 仁川發
濟州丸 二月廿七日 仁川發
錦江丸 二月 日 仁川發
全南丸 毎日午前 仁川發
本社 京城南大門外 代理店 松原運送店

汽船釜山出帆廣告
門司、神戸、大阪行
和歌浦丸 三月十二日後五時出帆
立神丸 三月十三日後五時出帆
元山、清津、浦鹽行
和歌浦丸 三月十二日後十時出帆
立神丸 三月十二日後四時出帆
元山、西湖、新浦、城津、清津行
第三琴平丸 三月六日後六時出帆
門司、宇品、神戸、大阪行
第三琴平丸 二月廿五日後六時出帆
佐須奈、嚴原、壹岐、博多行
天眞丸 毎月二日九日十四日廿一日廿六日 午後十時出帆
本船取扱店 釜山港埋立新町 大池回漕部

大阪商船仁川出帆
群山、神戸、大阪行 筑州丸 月 日後五時出帆
群山、木浦、釜山、馬山、神戸、大阪行 山陽丸 二月廿三日
山陽丸 三月八日後五時出帆
天智丸 三月十一日後五時出帆
神戸大阪行 安東丸 二月 日後五時出帆
木浦、釜山、長崎行 信濃川丸 二月廿三日後二時出帆
安東丸 三月九日後二時出帆
群山、釜山、長崎行 潮州丸 三月六日後一時出帆
チヨイサン 二月廿六日後一時出帆
鎮南浦、大連行 福用丸 二月 日 正午出帆
大連直航 安東丸 三月五日 正午出帆
安東丸 二月廿二日 正午出帆
釜山、長崎行 湖南丸 二月 日 正午出帆
臺東丸 二月 日
清津、浦潮行 仁川丸 二月廿三日後二時出帆 不寄港
城津西湖津ニ寄港 宮平丸 三月一日
安平丸
天智丸 二月廿七日正十二時出帆
上海、芝罘、天津行 北丸 三月十三日前六時出帆
基隆丸 二月廿六日後四時出帆
御注意 切符發賣所 大阪商船會社仁川支店 電話二五〇番